

一、當業者ノ利便ヲ圖ル爲漁業用殘存鹽ニシテ鹽藏物ト共ニ検査ヲ受ケ難キ事情アルモノニ付テハ許可ヲ受ケテ殘存鹽所在地ノ鹽專賣官署又ハ稅務署若ハ警察官署ノ検査ヲ受クルコトヲ得ル途ヲ開キ尙特別定價賣渡鹽ノ場合ニ於ケル未使用鹽ノ證明モ亦之ト同一ノ取扱ヲ爲スコトニ改メタルコト

一、漁獲者ニ非サル鹽藏者モ生鮮ナル鮭、鱒、鱈、鯨又ハ臘、豚獸ヲ鹽藏セムトスルモノニ在リテハ其ノ鹽ノ特別定價賣渡及交付金ノ下付ニ付漁獲者ニ準シテ同様ノ恩典ニ浴シ得ルコトトシタルコト

一、外國輸出鹽ニ對スル交付金ノ下付及鹽藏魚類ニ對スル追徵金ノ徵收ハ從來稅關ニ於テ取扱タルモ專賣制度統一ノ今日ニ在リテハ總テ之ヲ專賣官署ニ於テ管掌スルヲ適當ナリト認メ之ヲ改メタルコト

勅令第二百二十五號（明治四十二年九月三十日）

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則中左ノ通改正ス

第一條中第一號及第二號ヲ左ノ如ク改ム

一 鹽酸、曹達、硫酸、曹達、晒粉製造用

二 石鹼製造用

第二條中「使用スル者」ヲ「使用スル漁獲者」ニ改ム

第四條中「第二號乃至第六號」ヲ削リ但書ヲ左ノ如ク改ム

但シ「第一條第六號」ノ用途ニ使用セムトスル場合ニ在リテハ漁獲物ノ種類、出漁船名、鹽積載船名、寄港地名及鹽ノ運搬方法ヲモ記載スヘシ

第五條第一項ヲ左ノ如ク改ム

外國ニ輸出シ又ハ第一條第六號ノ用途ニ使用スル鹽ニ付テハ鹽專賣官署ハ賣渡請求者ヲシテ其ノ請求數量ニ依リ鹽專賣法第十八條ニ依リ賣渡ス定價ト外國ニ輸出スル爲又ハ第一條第六號ノ用途ニ使用スル爲賣渡ス定價トノ差額ニ相當スル擔保ヲ提供セシムルコトヲ得

第六條第七條及第八條第三項中「第二號」ヲ「第一號」ニ改ム

第六條第三號中「無水炭酸曹達」ヲ「曹達灰」ニ改ム

第九條 外國ニ輸出スル爲又ハ第一條ノ用途ニ使用スル爲賣渡シタル鹽ヲ外國輸出及第一條ノ用途以外ニ供シ又ハ供スル者ニ讓渡スルコトヲ許可スルトキハ鹽專賣官署ハ賣渡當時ノ數量ニ依リ其ノ定價ト鹽專賣法第十八條ニ依リ賣渡ス定價トノ差額及其ノ五分ノ一ニ相當スル金額ヲ追徴ス

第一條第一號ノ用途ニ使用スル爲賣渡シタル鹽ヲ外國輸出又ハ第一條第二號乃至第六號ノ用途ニ供スルコトヲ許可スルトキハ鹽專賣官署ハ賣渡當時ノ數量ニ依リ各特別定價ノ差額ニ相當スル金額ヲ追徴ス

第十條 鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者賣渡請求書ニ記載シタル輸出港輸出先使用場所漁獲物ノ種類出漁船名鹽積載船名又ハ鹽ノ運搬方法ヲ變更セムトスルトキハ賣渡鹽專賣官署ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第十三條 第一條第六號ノ用途ニ使用スル爲鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者漁獲物ヲ鹽藏シタルトキハ漁獲物ノ種類數量漁獲及鹽藏ノ場所及時期漁獲物ノ仕向先ヲ記載シタル鹽使用濟證明申請書ヲ鹽藏地所轄鹽專賣官署ニ提出シ鹽藏物ノ検査ヲ經テ鹽使用濟證明書ノ交付ヲ受クヘシ但シ鹽專賣法施行地外ニ於テ鹽藏シタルトキハ其ノ申請書ヲ賣渡鹽專賣官署又ハ豫メ其ノ官署ノ指定シタル鹽專賣官署ニ提出スヘシ

第十章 交付金下付及追徴

前項ニ依ル鹽藏物ノ検査ハ鹽專賣官署所在地又ハ鹽專賣官署ノ指定シタル地ニ於テ之ヲ行

フ

鹽專賣官署ノ證明スル鹽使用濟數量ハ鹽藏物ノ重量百ニ對シ左ノ割合ヲ以テ之ヲ計算ス但

シ其ノ鹽ノ數量カ賣渡シタル鹽ノ數量ニ超過スルトキハ其ノ賣渡數量ニ依ル

鹽鱈 四十五

鹽鱈 五十五

開鱈 三十二

無骨開鱈 八十

鹽鯨赤肉 二十七

鹽鯨尾羽 四十

鹽漬膾豚獸 百

第十五條第二項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ其ノ鹽カ帝國內ニ在ルトキハ其ノ地所轄專賣官署所轄專賣官署ノ検査ヲ受ケ難キ場合

ニ於テハ所轄稅務署所轄專賣官署又ハ稅務署ノ検査ヲ受ケ難キ場合ニ於テハ所轄警察官署

帝國外ニ在ルトキハ專賣局長官ノ適當ト認ムル官公衛ノ検査ヲ經テ未使用鹽證明書ノ交付

ヲ受ケ之ヲ提出シテ鹽專賣官署ノ證明書ニ代フルコトヲ得

第十六條 外國ニ輸出スレ爲又ハ第一條ノ用途ニ使用スル爲鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者左ノ各號

ノ一ニ該當スルトキハ鹽專賣官署ハ賣渡當時ノ數量ニ依リ其ノ定價ト鹽專賣法第十八條ニ

依リ賣渡ス定價トノ差額及其ノ五分ノ二三相當スル金額ヲ追徴ス

一 許可ヲ受ケスシテ其ノ鹽ヲ外國輸出及第一條ノ用途以外ニ供シ又ハ供スル者ニ讓渡シタルトキ

二 第十四條又ハ第十五條ニ依リ提出スヘキ書類ヲ其ノ期間内ニ提出セサルトキ
外國ニ輸出スル爲又ハ第一條第六號ノ用途ニ使用スル爲賣渡ヲ受ケタル者ノ其ノ目的ニ供シタル鹽ノ數量カ賣渡シタル鹽ノ數量ニ對シ不足シタル場合ニ於テ正當ノ事由ナシト認メタルトキハ鹽專賣官署ハ其ノ不足額ニ對シ前項ノ金額ヲ追徴スルコトヲ得但シ第十五條第二項ニ依リ承認ヲ受ケタル未使用鹽ハ其ノ不足額ニ算入セス

第一條第一號ノ用途ニ使用スル爲賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ許可ヲ受ケスシテ外國輸出又ハ第一條第二號乃至第六號ノ用途ニ供シタルトキハ各特別定價ノ差額及其ノ五分ノ一ニ相當スル金額ヲ追徴ス

第十六條ノ二 外國ニ輸出スル爲又ハ第一條ノ用途ニ使用スル爲鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ鹽專賣官署ハ賣渡當時ノ數量ニ依リ其ノ定價ト鹽專賣法第十八條ニ依リ賣渡ス定價トノ差額ニ相當スル金額ヲ追徴ス

一 外國ニ輸出スル爲賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ許可ヲ受ケスシテ第一條ノ用途ニ供シタルトキ
二 第一條第二號乃至第五號ノ用途ニ使用スル爲賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ外國輸出又ハ第一條第六號ノ用途ニ供シタルトキ

三 第一條第六號ノ用途ニ使用スル爲賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ許可ヲ受ケスシテ外國輸出又ハ第一條第一號乃至第五號ノ用途ニ供シタルトキ

四 外國ニ輸出スル爲又ハ第一條第六號ノ用途ニ使用スル爲賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ許可ヲ受ケスシテ外國輸出又ハ第一條ノ用途ニ供スル者ニ讓渡シタルトキ

五 申告ヲ爲サスシテ第十條ニ掲ケタル事項ヲ變更シタルトキ

六 第四條ノ賣渡請求書及第十一條ノ輸出申告書ニ記載シタル寄港地以外ノ内國沿岸ニ寄

港シタルトキ但シ海難其ノ他已ムヲ得サル事故アリタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十七條中第十六條ノ下ニ第十六條ノ二ヲ加フ

第十八條中其ノ鹽ノ全部ヲ其ノ鹽ニ改ム

第十九條 鹽專賣法第十八條又ハ本令第一條ノ二ニ依リ賣渡シタル鹽ヲ左ノ目的ニ供シタル

者ハ左ノ割合ヲ以テ交付金ノ下付ヲ政府ニ請求スルコトヲ得

一 外國ニ輸出シタルトキ

輸出鹽 百斤ニ付 金一圓三十五錢

二 第一條第一號、第二號、第四號乃至第六號ノ用途ニ使用シタルトキ

使用鹽 百斤ニ付 金一圓三十五錢

三 其ノ鹽ヲ以テ鹽藏シタル練又ハ鯖ヲ輸出シタルトキ

使用鹽 百斤ニ付 金一圓三十五錢

鹽藏魚類ニ對スル使用鹽ノ數量ハ鹽藏魚類ノ重量百ニ對シ左ノ割合ヲ以テ計算ス此ノ場合

ニ於テハ第十三條第三項但書及第二十六條第三項但書ノ規定ヲ準用ス

鹽漬練 四十六

鹽水漬練及鯖 五十二

第二十條 前條第一號又ハ第三號ニ依リ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者ハ交付金下付申請

書ニ左ノ書類ヲ添附シ之ヲ輸出港所轄鹽專賣官署ニ提出スヘシ但シ前條第三號ニ依リ交付

金ノ下付ヲ請求セムトスル者ハ使用鹽檢定書ヲモ添附スヘシ

一 輸出免狀又ハ外國ニ輸出シタルコトヲ證明スヘキ書類

二 外國ニ陸揚シタルコトヲ證明スヘキ書類

前項但書ノ使用鹽檢定書ノ交付ヲ請求セムトスル者ハ第二十四條及第二十五條ノ規定ニ準シ鹽ノ檢定ヲ受クヘシ

第二十一條 第十九條第一號又ハ第三號ニ依リ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者ハ其ノ輸出申告書ニ少クトモ鹽又ハ鹽藏魚類ノ種類數量輸出先積載船名及其ノ内國寄港地名ヲ記載スヘシ

前項ノ申告アリタルトキハ稅關ハ鹽又ハ鹽藏魚類ノ數量ヲ檢定スヘシ

第二十一條ノ二 第十九條第三號ニ依リ交付金ノ下付ヲ受ケタル鹽藏魚類ヲ輸入シタルトキ

ハ輸入港所轄鹽專賣官署ニ於テ其ノ輸入者ヨリ交付金ニ相當スル金額ヲ追徴ス

前項ニ依リ追徴金ヲ納入シタル後ニ非サレハ輸入者ハ其ノ鹽藏魚類ヲ稅關ヨリ引取ルコトヲ得ス

第二十二條 第十九條第二號ニ依リ第一號第一號第二號第四號及第五號ノ用途ニ使用シタル

鹽ニ對シ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者ハ交付金下付申請書ニ鹽使用證明書ヲ添附シ使用地所轄鹽專賣官署ニ之ヲ提出スヘシ但シ鹽變性證明書ヲ以テ鹽使用證明書ニ代フルコトヲ得

第二十三條ノ二 前條第三項ニ依リ變性ヲ施シタル鹽ヲ第一條第一號乃至第五號以外ノ目的

ニ第一條第一號ノ用途ニ使用スヘキ鹽ヲ第一條第二號乃至第五號ノ用途ニ供シ又ハ供スル者ニ讓渡セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ其ノ地所轄鹽專賣官署ニ變更ノ許可ヲ出願スヘシ

第一條第二號乃至第五號ノ用途中相互ノ變更ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第一項ノ場合ニ於テ其ノ鹽ヲ外國輸出及第一條ノ用途以外ニ供スルコトヲ許可スルトキハ第九條ノ規定ヲ準用ス

第一項ノ場合ニ於テ許可ヲ受ケスシテ其ノ目的ヲ變更シタル者ニ付テハ第十六條及第十六條ノ二ノ規定ヲ準用ス

第二十四條 鹽專賣法施行地内ニ於テ漁獲ヲ爲ス者第十九條第二號ニ依リ交付金ノ下付ヲ請

求セムトスルトキハ出漁前第二十五條ニ準シタル鹽檢定申請書ヲ鹽藏地又ハ出港地所轄鹽專賣官署ニ提出シ使用鹽ノ檢定ヲ受クヘシ

前項ニ依ル使用鹽ノ檢定ハ鹽檢定申請書ヲ受理シタル鹽專賣官署所在地又ハ其ノ官署ノ指定シタル地ニ於テ之ヲ行フ但シ鹽專賣官署所在地外ニ於テ檢定地ヲ指定シタルトキハ其ノ地所轄稅務署又ハ警察官署ニ於テ之ヲ行フコトヲ得

第二十五條 鹽專賣法施行地外ニ於テ漁獲ヲ爲ス者第十九條第二號ニ依リ交付金ノ下付ヲ請求セムトスルトキハ出漁前使用鹽ノ數量、漁獲物ノ種類、漁獲及鹽藏ノ場所、出漁船名、鹽積載船名、寄港地名及鹽ノ運搬方法ヲ記載シタル鹽檢定申請書ヲ出港地所轄鹽專賣官署ニ提出シ使用鹽ノ檢定ヲ受クヘシ

前項ニ依ル使用鹽ノ檢定ハ鹽檢定申請書ヲ受理シタル鹽專賣官署所在地又ハ其ノ官署ノ指定シタル鹽專賣官署所在地ニ於テ之ヲ行フ

第二十六條 前二條ニ依リ鹽ノ檢定ヲ受ケタル者漁獲物ヲ鹽藏シタルトキハ漁獲物ノ種類、數量、漁獲及鹽藏ノ場所及時期、漁獲物ノ仕向先ヲ記載シタル鹽使用證明申請書ヲ鹽ノ檢定地所轄鹽專賣官署ニ提出シ鹽藏物及殘存鹽ノ檢查ヲ經テ鹽藏用ニ供シタル鹽ノ使用證明書ノ交

付ヲ受クヘシ

前項ニ依ル鹽藏物及殘存鹽ノ検査ハ鹽使用證明申請書ヲ受理シタル鹽專賣官署所在地又ハ其ノ官署ノ指定シタル地ニ於テ之ヲ行フ但シ鹽藏物ト共ニ殘存鹽ノ検査ヲ受クルコト能ハサルトキハ其ノ事由ヲ具シ許可ヲ受クヘシ此ノ場合ニ於テハ第十五條第二項但書ノ規定ヲ準用シ殘存鹽ノ検査ニ代フルコトヲ得

鹽專賣官署ノ證明スル鹽使用數量ハ第十三條第三項ニ準シ之ヲ計算ス但シ其ノ鹽ノ數量カ檢定ヲ受ケタル鹽ノ數量ニ對シ不足シタル場合ニ於テ正當ノ事由ナシト認メタルトキハ其ノ鹽ノ數量ニ依ル

第二十六條ノ二 第十九條第二號ニ依リ第一條第六號ノ用途ニ使用シタル鹽ニ對シ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル漁獲者ハ交付金下付申請書ニ鹽使用證明書ヲ添附シ鹽藏物検査地所轄鹽專賣官署ニ之ヲ提出スヘシ

第二十六條ノ三 第二十四條及第二十五條ノ鹽檢定申請書ニ記載シタル漁獲物ノ種類漁獲及鹽藏ノ場所出漁船名、鹽積載船名又ハ鹽ノ運搬方法ヲ變更セムトスルトキハ鹽ノ檢定地所轄鹽專賣官署ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

第二十七條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ交付金ノ下付ヲ請求スルコトヲ得ス

一 外國ニ輸出シタル鹽又ハ鹽藏魚類ニ付テハ輸出後六箇月第一條第一號、第二號、第四號乃至第六號ノ用途ニ使用シタル鹽ニ付テハ使用後六箇月ヲ經過シタルトキ

二 外國ニ輸出シタル鹽又ハ鹽藏魚類ニ付テハ一回ノ輸出货量千斤未滿第一條第一號ノ用途ニ使用シタル鹽ニ付テハ一回ノ使用量千斤未滿第一條第二號、第四號及第五號ノ用途ニ使用シタル鹽ニ付テハ一回ノ使用量五百斤未滿第一條第六號ノ用途ニ使用シタル鹽ニ

第十章 交付金下付及追徴

付テハ第二十六條ニ依リ鹽專賣官署ノ證明スル一回ノ鹽使用量五百斤未滿ナルトキ

三 第二十一條ノ輸出申告書又ハ第二十四條及第二十五條ノ鹽檢定申請書ニ記載シタル寄

港地以外ノ内國沿岸ニ寄港シタルトキ但シ海難其ノ他已ムヲ得サル事故アリタルトキ

ハ此ノ限リニ在ラス

四 申告ヲ爲サスシテ前條ニ掲ケタル事項ヲ變更シタルトキ

外國ニ輸出シタル鹽又ハ鹽藏魚類ニ對スル陸揚證明書ノ數量カ輸出免狀ニ記載シタル

鹽又ハ鹽藏魚類ノ數量ニ對シ不足シタル場合ニ於テ正當ノ事由ナシト認メタルトキハ

其ノ不足額ニ對シ交付金ヲ下付セス

第二十八條中第二十條ヲ削ル

第二十九條 漁獲者ニ非サル者生鮮ナル鮭、鱒、鯔、鯨又ハ臘膈獸ヲ鹽藏セムトスルトキハ其ノ使

用鹽ノ特別定價賣渡及交付金ノ下付ニ付本令中漁獲者ニ關スル規定ヲ準用ス但シ第十三條

及第二十六條ノ鹽使用證明ニ關スル申請書ニハ漁獲物ノ買入先ヲモ記載スヘシ

附 則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前外國輸出又ハ第一條ノ用途ニ使用スル爲賣渡ヲ受ケタル鹽ニ關スル第九條第一項

ノ追徴金及第十九條各號ノ目的ニ供シタル鹽ニ對スル交付金ニ付テハ本令施行後ト雖仍從前

ノ例ニ依ル

專賣局收納部長通牒甲第三〇四六號（明治四十二年十月十三日）

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則改正公布ノ上十一月一日ヨリ施行相成候ニ付テハ相當用意相成置實施ノ曉ニ於テ萬般遺漏ナキヲ期スルト共ニ左記ノ廉々格別注意可有之

一 漁獲物鹽藏用鹽ハ外國輸出鹽ト取扱ヲ異ニスルヲ以テ鹽專賣法施行地外ニ出漁スル場合ト雖其ノ出港地ハ即特別定價鹽ノ賣渡地ニシテ該鹽ノ積載、

船舶ニ對スル關稅法上ノ手續ノ如キハ出港後ノ寄港地ニ於テ之ヲ爲サシムルコトヲ得ヘキニ付第四條中出港地ヲ削リ寄港地ヲ加ヘラレタル儀ナレハ輸出鹽ハ勿論漁業用特別定價鹽ヲ賣渡シタルトキハ直ニ寄港地所轄局所ニ其ノ旨ヲ通知シ取締上遺漏ナカラシムルヲ要ス尙法施行地内ノ他ノ場所ニ輸送シテ鹽藏用ニ供スル鹽ニ付テモ從前通鹽藏地所轄局所ニ之ヲ通知スヘキハ勿論其ノ輸送途中他ノ沿岸ニ寄港スルモノニ對シテモ亦其ノ通知ヲ怠ラサルヲ要ス

二 近時ノ漁業狀態ニ於テハ漁船ニノミ其ノ使用鹽ヲ積載スルモノノ外他ノ運送船ニ之ヲ積載シ又ハ出漁船ト他ノ船舶トニ分載シテ使用地ニ輸送スル者モアルヘク事實ニ依リ賣渡請求書ニ記載セシメムカ爲ニ第四條中鹽積載船名ヲ加ヘラレタル儀ナレハ之ヲ混同セサル様注意スルヲ要ス尙鹽ノ賣渡ヲ受ケタル後直ニ之ヲ船積セス汽車運送其ノ他ノ方法ニ依リ或ル地點迄之ヲ陸送シ其ノ地ニ於テ船積又ハ使用スル等ノモノナキヲ保セス其ノ間ニ於ケル取締上ニ資スルカ爲同條ニ鹽ノ運搬方法ヲ加ヘラレタル儀ナレハ是亦混同若ハ誤解セサル様注意ヲ要ス

三 第五條第九條第十六條及第十六條ノ二中鹽專賣法第十八條ニ依リ賣渡ス定價トアルハ政府力鹽元賣捌人ニ賣渡ス定價ニシテ鹽ノ等級及賠償價格ニ對スル區域ノ如何ニ依リ各其ノ定價ヲ異ニスヘク自然其ノ擔保額又ハ追徵金額ニ於テモ均等ナラサル筈ニ付其ノ計算ヲ誤ラサルヲ要ス

四 變性ヲ施シタル鹽ヲ許可ヲ受ケテシテ再製鹽ノ原料ニ供シ又ハ「アイスクリーム」製造用等其ノ他ノ用途ニ使用スルモノナキヲ保セス取締上不斷ノ注意ヲ要スヘキハ勿論第一條第一號ノ用途ニ使用スル爲變性ヲ受ケタル鹽ハ同シク變性ヲ要スル其ノ他ノ用途ニ使用スル場合ト雖必ス第八條第一項ニ依リ其ノ許可ヲ出願セシムヘキコト

五 變性ヲ受ケタル特別定價鹽又ハ變性證明書ヲ提出シテ交付金ノ下付ヲ受ケタル變性鹽ニ對シ第九條及第二十三條ノ二ニ依リ一般用途ニ變更ノ許可ヲ爲シタル場合ニ於テハ相當追徵ヲ爲スヘキハ勿論例令目的變更ノ許可ヲ受ケテ之ヲ輸、移出用ニ供シ又ハ第一條第六號ノ用途ニ供シタル場合ニ於テモ追徵金ヲ納入セサルモノニ對シテハ更ニ交付金ヲ下付スヘカラサルモノナルニ依リ此ノ場合ニ於テ其ノ鹽力輸出用ニ供セララルモノナルトキハ出港地所轄稅關ニ移出用ニ供セララルモノナルトキハ移出港所轄局所ニ其ノ旨ヲ通知シテ輸出免狀又ハ輸、移出證明書類ノ適宜ノ箇所ニ變性鹽ナル旨ヲ記入セシメ其ノ他ノ鹽トノ區分ヲ明カナラシメ交付金ノ二重交付ヲ爲ササル様豫防セシムルヲ要ス尙未タ交付金ノ下付ヲ受ケサル變性鹽ニシテ變性證明書ヲ返付シ之ヲ其ノ許可ヲ受ケタル輸、移出ノ目的ニ供シタルトキハ第十九條ニ依リ交付金ヲ下付スヘキモノノ如キモ實際上ノ扱トシテハ却テ彼是混同ヲ來ス虞アルニ付之ヲ防ク爲ニ一旦變性ヲ施シタル鹽ニ對シテハ其ノ請求ニ依リ變性證明書ニ依リ交付金ヲ下付スルコトトシ變性證明書ノ返付ヲ受ケサルコトトシ又變性ヲ受ケタル鹽ヲ第一條第六號ノ用途ニ使用スル鹽ノ檢定ヲ申請シ來ルコトアルモ申請書ヲ受理セス前ニ交付シタル變性證明書ニ依リテノミ交付金ヲ下付スルコトトシ交付金ノ二重交付ヲ爲ササル様豫防スルコト

六 第九條第二項及第十六條第三項ハ臺灣鹽及關東州鹽ノ如ク鹽ノ特別定價中更ニ其ノ單價ヲ異ニセルモノニ對シテ規定セラレタルモノナリト雖苟モ第一條第一號ノ用途ニ使用スヘキ變性鹽ニシテ使用ノ目的ヲ變更セムトスル場合ニ在リテ何種ノ鹽タルヲ問ハス其ノ出願ヲ必要トス但シ内地鹽又ハ歐米鹽ノ如ク第二號以下ノ用途ニ使用スヘキ特別定價鹽ト其ノ價格ニ於テ差異ナキモノニ對シテハ之ヲ許可スヘキハ勿論ナルモ何等追徵金ヲ徵セサル儀ナレハ誤解ナキ様注意ノコト

七 第十條又ハ第二十六條ノ三ニ依リ申告スヘキ事項ノ申告ヲ怠ルモノハ第十六條ノ二又ハ第二十七條ニ依リ鹽代金ノ差額ヲ追徵セラレ又ハ交付金ノ下付ヲ請求シ得サルコトトナリ居レモ第一條第六號ノ用途ニ使用スルモノニシテ例ヘハ鮭ノ鹽藏ニ使用スヘキモノノ漁獲ノ都合ニ依リ止ムヲ得ス鱒ノ鹽藏ニ使用シタル場合ニ於テ事前ニ之ヲ申告セザリシカ爲ニ直ニ如上ノ制裁ヲ加フルカ如キハ或ハ冷酷ニ失セシヤトノ感ナキニアラス故ニ鹽藏物ノ種類ニ限リテハ鮭ノ鹽藏ニ供スルト稱シテ臘臘獸ヲ鹽藏セルカ如ク著シク其ノ趣ヲ異ニセルモノヲ除クノ外鹽ノ取締上支障ナシト認メ得ヘキ範圍ニ於テ多少小心ヲ要スル場合アルヘク寬嚴其ノ宜シキヲ失ハサルヲ要ス

第十章 交付金下付及追徵

八 第十三條第一項但書ヲ改正セラレタルハ第四條改正ノ結果ニシテ其ノ鹽藏物ハ賣渡局所ニ於テ之ヲ検査シ鹽賣渡請求書ヲ照査シテ其ノ使用鹽量ヲ證明スルヲ原則トスルモ鹽藏物市場取引ノ關係上他ノ土地ニ歸港セムトスルモノニ對シテハ鹽賣渡ノ際其ノ歸港地ヲ申立テシメ検査地ヲ指定シテ其ノ地所轄局所ニ必要事項ヲ通知シテ鹽藏物ノ検査ヲ囑託スヘキコト尙同條第三項但書ノ場合ニ於テ殘存鹽アルトキハ賣渡數量ヨリ殘存數量ヲ控除シタル殘數量ニ對比シ證明書ヲ交付スヘキコト

九 未使用鹽若ハ殘存鹽ヲ提供シテ検査ヲ受ケルコトハ當業者ノ甚々苦痛トセル所ナル趣ニ付第十五條第二項ニ但書ヲ加ヘ尙第二十六條第二項ニ之ヲ準用セラレタル儀ニシテ稅務署又ハ警察官署ノ取扱方ニ付テハ當局ヨリ其ノ筋ヘ夫々交渉スヘキ筈ナルモ適宜ノ方法ニ依リ成ルヘク管内稅務署又ハ警察官署ト打合セテ爲シ置キ遺漏ナキヲ期スヘキコト尙同第十五條第二項末段專賣局長官ノ適當ト認ムル官公衛ハ當分ノ内本年三月二十五日甲第一〇五一號陸揚證明書ノ效力ヲ認ムヘキ官公衛ニ付及通牒置候趣旨ニ依リ取扱フヘキコト

十 輸出鹽又ハ漁業用鹽ニ對スル擔保モ鹽代金等ニ對スル擔保同様一部解除ヲ認ムルコトニ第十八條ヲ改正サレタル儀ニ付輸、移出若ハ鹽藏ノ事實證明セラレタルトキハ請求ニ應ジ遲滞ナク部分解除ヲ許シ成ルヘク當業者ノ苦痛ヲ輕カラシムヘキコト

十一 輸、移出鹽若ハ輸出鹽藏魚類又ハ第一條(第三號ヲ除ク)ノ用途ニ使用シタル鹽ニ對スル交付金額ハ總テ百斤ニ付金一圓三十五錢ヲ下付スルコトニ第十九條ヲ改メラレタル結果臺灣鹽若ハ關東州鹽ノ「アルカリ」工業用ニ使用スルモノハ當初特別定價賣渡ヲ請求スルトキハ殆ント原購買價格ト同様ノ價格ヲ以テ之ヲ買受クルコトヲ得ルモノ一般定價ヲ以テ賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ使用シ交付金ノ下付ヲ受ケントスルトキハ其ノ金額ハ常ニ一圓三十五錢ナルヲ以テ結局一般定價ヲ以テ賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ使用シ交付金ノ下付ヲ受ケントスルトキハ原購買價格ニ幾分カ多クノ收益率ヲ加算シタル價格ヲ以テ鹽ヲ買受ケタルコトトナリ即チ特別定價ヲ以テ賣渡ヲ受ケタルト一般定價鹽ヲ使用後交付金ノ下付ヲ受ケルトニ依リ當業者ノ利不利ニ著シキ遲延アリ故ニ豫メ此ノ關係ヲ當業者ニ知悉セシメ置キ事後ニ至リテ物議ヲ生セサル様豫メ注意ヲ與ヘ置クヲ要ス

尙輸出鹽藏魚類モ其ノ鹽藏物ノ重量ヲ交付金額ノ算定基礎ト爲サシテ使用鹽ニ對シテ交付金ヲ下付スルコトニ改メラレタルニ依リ其ノ算定ヲ誤ラサルヘキハ勿論交付金下付請求書事項欄餘白ニ鹽藏物重量ヨリ換算シタル使用鹽數量ヲ記入シ置キテ交付金額算出ノ經路ヲ明白ナラシムヘキコト其ノ換算數量ヲ使用前檢定ヲ受ケタル數量ニ達セサル場合ニ於テ正當ノ事由ナキトキハ其ノ數量ニ依ルヘク若又之ニ超過スル場合ニ於テハ其ノ檢定數量ニ依リキハ勿論必ス殘存鹽ノ有無ヲモ查數シ若殘存鹽アルトキハ檢定數量ヨリ之ヲ控除シタル數量ヲノミ認ムヘキハ本通牒第八項末段ト同様ナルヘキコト

十二 輸、移出ノ形式ニ依リ一度ヒ交付金ノ下付ヲ受ケタル鹽ヲ以テ鹽藏シタル鹹若ハ鱈ヲ輸、移入シ更ニ又之ヲ輸出スルトキハ二重ニ交付金ヲ下付スル結果トナルヘキニ依リ第二十條第一項但書及第二項ヲ加ヘラレタル儀ナレハ使用鹽檢定ノ際ハ相當注意ヲ拂フヘキハ勿論交付金下付請求書ニ其ノ檢定書ヲ添附セサルモノハ之ヲ受理セサルヘキコト

十三 第二十一條ノ第二項ヲ加ヘラレタル結果鹽藏魚類ノ輸入者ハ追徵金納付後ニ非サレハ稅關ヨリ之ヲ引取ルコトヲ得ス而カモ輸入貨物ハ輸入後七十二時間以内ニ之ヲ引取ルニアラサレハ關稅法規ノ定ムルコトニ依リ相當保管料ヲ徵收セラルルコトトナリ居レルニ依リ交付金ノ下付ヲ受ケタル鹽藏魚類ヲ輸入シタル者アル旨關係稅關ヨリ通知ヲ受ケタルトキハ其ノ追徵金ノ徵收ニ關スル事務ハ最モ敏活ニ之ヲ處理スヘキハ勿論追徵金ヲ領收シタルトキハ其ノ領收濟通知書ヲ嚴封ノ上輸入者ヲシテ持參セシムル等適宜ノ方法ニ依リ即時之ヲ當該稅關ニ送致スヘキコト

十四 從來ノ規定ニ依レハ第一條第一號ノ用途ニ使用スヘキ鹽ヲ第一條第二號乃至第五號ノ用途ニ供シ又ハ供スル者ニ讓渡セムトスルトキハ許可ヲ要セス申告ノミニテ可ナリシモ斯クテハ第一條第一號ノ用途ニ使用スヘキ名義ノ下ニ鹽性ヲ受ケタル後之ヲ第二號乃至第五號ノ用途ニ變更ノ申告ヲ爲シ各特別定價ノ差額ヲ不當ニ利得スルコトトナルニ付第二十三條ノ第二項ニ修正ヲ加ヘ許可ヲ要スルコトトシ其ノ結果同條第二項乃至第四項

ノ意義ニ變更ヲ來シタルコト

十五 鹽專賣法施行地ノ内外タルヲ問ハス總テ其ノ使用鹽ニ對シ豫メ其ノ數量ノ檢定ヲ受ケシムルコトニ改正セラレタルハ交付金ノ詐取ヲ豫防セムカ爲ニ外ナラス即チ第二十四條中出漁前トアルハ漁獲著手前ノ意ニシテ鹽藏用鹽ニ對シ交付金ノ下付ヲ受ケムトスル者ニハ少クトモ鹽藏著手前總テ其ノ使用鹽ノ檢定ヲ受ケシメサルヘカラス然レニ事實ニ於テハ僻遠交通ノ便ナキ各地ニ點在スル幾多ノ漁場ニ於テ使用スル鹽ニ對シ總テ之ヲ少數一定ノ箇所ニ持參シ檢定ヲ受ケシムルハ到底當業者ノ苦痛ニ堪ヘ難シトスル點ナキヲ保セス故ニ事務ノ都合上相當ノ便宜アルトキハ專賣官署ニ於テ成ルヘク其ノ鹽ノ所在ニ就キ之カ檢定ヲ與ヘタキ希望ナルモ限リアル局所員ヲシテ一々出張檢定セシムルハ到底不可能ナルヘキニ依リ同條第二項ヲ規定セラレタル儀ナレハ檢定申請書ハ所轄局所ニ於テ總テ之ヲ受理シ現品檢査ハ申請書ヲ受理シタル專賣官署ニ於テ行フヲ原則トスルモ現品カ其ノ所在地外ニ存在シ出張檢査ノ便ナキ場合ニ於テハ不得已先ツ鹽ノ所在地最寄稅務署ニ、若又其ノ最寄ニ稅務署アラサルトキハ不得已警察官署ニ囑託スヘキ方針ニシテ警察官署ハ復實際上ノ取扱ヲシテハ駐在巡查ヲシテ之ニ當ラシメ其ノ成績ニ依リ警察官署ニ於テ其ノ數量ヲ證明スルノ已ムナキ場合モアルヘキニ付常ニ管内全般ノ地勢其ノ他漁業ノ消長鹽ノ供給狀態等ヲ查察シ置キ其ノ檢定地ノ指定ヲ恣ラサルヘキハ勿論或ル地點ニ於テ鹽ノ檢定ヲ受ケタル後其ノ地點ヲ出港シ他ノ場所ニ於テ之ヲ使用スルモノニ付テハ其ノ運送途中ニ於ケル取締方ニ付テモ相當ノ注意ヲ要ス

十六 鹽專賣法施行地外ニ於テ漁獲ヲ爲ス者ノ使用鹽ニ付テハ取締上一層ノ危險アルヘキニ付第二十五條第二項ニハ第二十四條第二項ノ如キ但書ヲ設ケサリシ儀ナレハ檢定後密カニ其ノ一部ヲ陸揚スル等不正行爲ナカラシムル爲格段ノ注意ヲ要スヘキハ勿論其ノ寄港地アルモノニ對シテハ其ノ地所轄局所ト氣脈ヲ通シ取締上遺漏ナキヲ期スヘキコト

十七 第二十六條第二項ノ場合ニ於テ他官公衙ノ檢査成績ヲ認ムヘキハ殘存鹽ノミニシテ鹽藏物ハ局所自ラ之ヲ檢査セサルヘカラス然レトモ殘存鹽ハ其ノ檢査地ヲ指定スヘキモノニアラスシテ當業者カ鹽藏物ト共ニ殘存鹽ヲ提供シ得ル場合ニ於テノミ偶之カ檢査地ヲ指定スル場合アリト雖其ノ他ノ場合ニ於テハ當業者カ任意ニ稅務署又ハ警察官署ニ申請シテ證明書ヲ交付ヲ受ケ鹽藏物ト共ニ之ヲ提出シテ殘存鹽ノ檢査省略方ヲ申請セシトキ之ヲ承認シ得ルト云フ迄ニシテ決シテ自動的ニ殘存鹽ノミニ檢査地ヲ指定スルカ如キ形式ヲ履ムヘキモノニアラス尙同條第三項但書ノ場合ニ於テ第十三條第三項ニ準シ計算シタル鹽ノ數量カ使用前檢定ヲ受ケタル鹽ノ數量ニ不足スルトキハ已ムヲ得サル事由ニ依リ特ニ厚鹽ヲ施シタル等正當ナリト認ムヘキ事由ヲ確認セラルルモノノ外總テ計算シタル數量ニ依ルヘキモノニシテ其ノ計算數量カ檢定數量ヲ超過セル場合ニ於テハ本通牒第八項末段同様ノ取扱ヲ爲スヘキコト

十八 從來ハ交付金ノ下付及第二十一條ノ二ノ追徵金ニ關スル事務ハ總テ稅關ニ於テ取扱ヒ來リシモノ今後ハ總テ專賣官署ニ於テ之ヲ取扱フコトニ第二十一條、第二十二條ノ二ヲ改メラレタルニ付此ノ際ニ於テハ特ニ慎重ナル注意ヲ拂ヒ萬遺憾ナキ様豫メ研究ヲ爲シ置クコトヲ要ス

十九 從來往々輸、移出申告書ニ記載シタル輸移出先ト鹽ノ陸揚地ヲ異ニシタル陸揚證明書ヲ提出シ交付金ヲ請求セル者アルヤニ關ク此ノ如キ場合ニ於テハ能ク其ノ事實ヲ審查シ正當ナル事由アリト確認シ得ヘキモノニ對シテハ其ノ證據書類ヲ添附シ交付金下付ノ手續ヲ爲スヘク又出漁申告書ト交付金下付請求書ト漁獲及鹽藏場所等ヲ異ニセルモノアリ之ニ對シテ交付金下付スヘキヤ否多少疑問トスルトコロアリタルニ付第二十六條ノ三及第二十七條第一項第四號ヲ加ヘラレタル儀ナレハ豫テ當業者ニ之ヲ周知セシメ事後ニ於テ苦情ケ間敷請願等ヲ生セサル様注意スヘキコト尙

輸出鹽又ハ鹽藏魚類者ハ移出鹽陸揚證明書ノ記載方單簡ニ失シ中ニハ唯何隊又ハ何俵トノミ記載シテ其ノ數量ヲモ確知スル能ハサルモノヲ受理セル向アリトコトナルニ付第二十七條第二項ヲ加ヘラレタル儀ナレハ此ノ點ニ付テモ豫テ當業者ヘ戒告シ置キ其ノ數量等必須條件ハ必ス之ヲ明記シタル陸揚證明書ノ交付ヲ受ケシムヘキハ勿論其ノ數量カ輸出免狀又ハ輸、移出ヲ證明スヘキ書類面ノ數量ト不適合ナル場合ニ於テ過剩部分ハ之

第十章 交付金下付及追徵

紙ノ通令般長官ヨリ内務省警保局長及大藏省主税局長宛及照會置候間右御含ノ上鹽檢定地ノ指定ヲ窓ラサル爲豫メ管内全般ノ地勢其ノ他鹽ノ供給狀態及漁業ノ消長等ニ付至急査察ヲ遂ケ豫メ關係稅務官署又ハ警察官署ト相當打合ヲ爲シ萬遺漏ナキヲ期スルハ勿論鹽專賣官署ヨリ鹽ノ檢査ヲ囑託スルニアラスシテ漁獲者又ハ鹽藏者本人カ任意ニ其ノ檢査方ヲ稅務署又ハ警察官署ニ申請スルモノニ付テモ等シク漁業ノ狀況等ニ依リ關係官衙ヲ調査ノ上打合ヲ爲シ遺憾ナキヲ期セラレ度

尙規則第二十四條ニ依ル使用鹽ノ檢定ニ付豫メ漁獲者ヨリ漁期及其ノ期間内ニ於ケル鹽ノ使用見込數量ヲ申立テ之ニ對シ鹽ノ檢定ヲ請求スルモノアルトキハ其ノ數量ヲ調査シ檢定ヲ與フル等便宜ノ處置ヲ執リ成ルヘク内地漁業者ニ不便ヲ與ヘサル様御留意相成度又他官衙ニ檢定囑託ノ場合ニ於テモ同様取扱相成度

右ニ付テハ豫メ其ノ所要見込ヲ立テ別紙書式ノ用紙ヲ印刷ノ上第一號書式ノ用紙ハ豫メ關係稅務官署及警察官署ヘ送付シ第二號書式ノ用紙ハ鹽專賣官署所在外地ニ在リテ使用鹽ノ檢定ヲ受ケムトスルモノノ便宜ヲ圖リ豫メ關係郡衙ヲ經テ關係地所在ノ町村役場ヘ送付シ置キ檢定申請者ノ請求アリタルトキ之ヲ交付スルコトニ致度(本人ヨリ之ヲ鹽專賣官署ニ提出シ鹽專賣官署ニ於テハ囑託ノ部度關係他官衙ヘ送付スルモノトス)ニ付是又豫メ關係郡衙等ト打合ヲ爲シ且漁業者ヘモ一般周知方取計有之度尙又稅務署又ハ警察官署ヨリ檢定成績ヲ關係鹽專賣官署ニ通知ノ爲要シタル立替郵稅ヲ請求アリタルトキハ仕拂有之度

以上關係稅務官署、警察官署又ハ郡衙等ト打合ヲ了シタル上ハ詳細直ニ申報有之度 右依命

第一號書式 (用紙半紙形)

(甲)

第 號	未使用鹽證明申請書
申請者	府 郡 村 番 地 何 某
住所氏名	縣 市 町 番 地 何 某
鹽買受年月日及數量	
賣渡專賣官署	
鹽藏物種類及數量	何 何 斤 (此鹽使用高何斤)
鹽藏年月日及場所	
未使用鹽數量	
同 事 由	
申請	年 月 日 證 明 年 月 日
檢 定	年 月 日 通 知 年 月 日
署 長 (印)	檢 査 場 所

(乙)

第 號	未使用鹽證明書
申請者	縣 市 町 村 番 地 何 某
住所氏名	縣 市 町 村 番 地 何 某
鹽買受年月日及數量	
賣渡專賣官署	
鹽藏物種類及數量	何 何 斤 (此鹽使用高何斤)
鹽藏年月日及場所	
未使用鹽數量	
同 事 由	
申請	年 月 日 檢 査 場 所 年 月 日
證 明	年 月 日
年 月 日	何 署 長 印

備考

- 一 規則第二十六條ニ依ル殘存鹽ノ検査ハ本書式ヲ準用シ未使用ヲ殘存ト改メ賣渡專賣支局欄ニハ記入ヲ要セス
- 二 本書式(甲)ニ依リ検査ヲ爲シ(乙)ハ申請者ニ交付スルモノトス

第二號書式 (用紙半紙形半載)

第 號	鹽 檢 定 申 請 書
申 請 者 名	府 郡 村 番 地 何 某
住 所	縣 市 町 番 地 何 某
鹽 ノ 數 量	斤
流 獲 物 ノ 種 類	
流 獲 場 所	

專賣局收納部長通牒甲第三一二六號 (明治四十二年十月二十一日)

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則及鹽收納賣渡事務取扱手續改正ノ上來月一日ヨリ實施スルコトニ相成候處尙左記事項ニ付テハ左ノ通取扱フヘキトト了知有之度

- 一 規則第十五條及手續第四十八條ニ依ル漁業用未使用鹽ノ承認ハ鹽賣渡通知書及鹽使用濟證明書ニ照查シテ之ヲ検査スルヲ原則トスルモ今同規則改正ノ結果右未使用鹽ニ付テハ何レノ地タルヲ問ハス其ノ鹽所在地所轄鹽專賣官署ニ其ノ承認ヲ申請スルヲ得ルコトニ相成然ルニ元來鹽賣渡通知書及鹽使用濟證明書ハ鹽藏地以外ノ鹽專賣官署ニ於テハ特ニ賣渡鹽專賣官署又ハ鹽藏地所轄鹽專賣官署ヨリ之ヲ徵スルニアラサレハ存在セサルモノナルヲ以テ此ノ場合ニ於テハ鹽賣渡通知書及鹽使用濟證明書ノ照查ハ全然省略シ直ニ未使用鹽ノ検査ヲ爲シタル上其ノ證明書ヲ交付スルコト
- 二 他官衙ニ於テ未使用鹽又ハ殘存鹽ノ検査又ハ檢定ヲ爲シタル場合ニ於テハ便宜上鹽專賣官署ノ如ク一々其ノ證明通知ヲ爲スヲ要セストナシ右書式(中丙)ヲ加ヘサリシ義ナレハ流獲鹽藏者ヨリ未使用鹽又ハ殘存鹽ノ證明書ヲ提出シタルトキハ一應右證明書ヲ調査シ之ニ依リ相當手續ヲ經テ直ニ交付金ノ下付ヲ爲スヘキコト

變性ヲ施シタル鹽ノ交付金下付申請書ハ其ノ鹽使用地所轄專賣官署ニ提出スルヲ原則トスルモ變性シタルトキハ使用シタルモノト看做シ得ヘキニ依リ變性鹽カ變性ヲ受ケタル地ニ現存スル場合ニ於テ交付金ノ下付ヲ受ケムトスル者ニ對シテハ變性地所轄專賣官署ニ其ノ請求書ヲ提出セシムルコトトシ其ノ取締方等ニ付左ノ如ク通牒シタリ

備考

一 檢定官署ニ於テ鹽ノ檢定ヲ了シタルトキハ本書ヲ囑託鹽專賣官署ニ送付スルコト

鹽 藏 場 所	
出 漁 船 名	
寄 港 地 名	
鹽 使 用 步 合 ノ 見 込	
申 請	年 月 日 檢 定 年 月 日
檢 定 場 所	
檢 定 官 署 長	官 氏 名 團

專賣局收納部長通牒甲第八七號 (明治四十三年一月十八日)

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第二十二條ニ依リ交付金下付申請書ヲ提出セシムヘキ局所ニ付其解釋ヲ異ニセル向有之哉ニ聞及候處使用地以外ニ於テ變性ヲ受ケタル鹽カ變性施行地ニ現存スル場合ニ於テ交付金ノ下付ヲ受ケムトスル者ニ對シテハ變性施行地所轄局所ニ之カ申請書ヲ提出セシムヘキ義ト了知相成度

追テ一旦變性ヲ施シタル鹽ト雖之ヲ使用シ了ル迄ハ常ニ嚴密ノ監視ヲ要スヘキハ勿論若シ之ヲ他ニ移送スル場合ノ如キハ其ノ移送先所轄局所ト氣脈ヲ通シ取締上ノ遺漏ナキヲ期セラレヘク爲念申添候

明治四十二年十一月第十二回關西九州府縣聯合水產集談會ヨリ鯖、鰯、鰹、飛魚、海老ノ五種ニ對スル使用鹽ヲ特別用途トシテ取扱ハレ度旨建議アリ又同年十一月九日附ヲ以テ在函館露國領事館代表者ヨリ露國漁業者カ漁業ノ目的ヲ以テ日本鹽ヲ輸出スルニ際シテモ露領沿海州水產組合ト同様輸出鹽ノ取扱ヲ適用セラレ度旨請願アリタリ前者ニ對シテハ詮議ニ至ラザリシモ後者露國漁業者ノ輸出鹽ニ付テハ前ニ露領水產組合ノ爲ニ定メタル諸種ノ條件ヲ遵守セシメ露領水產組合ノ條件ヲ變更シタル場合ニハ露國漁業者ニモ同様ノ變更ヲ適用スヘク且輸出鹽ニ付テハ領事ヲシテ責任ヲ以テ之ヲ督視セシムルコトトシ願意ヲ聽許シタリ

露領沿海州水產組合ハ漁業資金ノ融通上内國鹽ト外國鹽ト同一船舶ニ積合ハセ漁場ニ輸送セムコトヲ希望シタリシモ取締上危險アルヲ以テ之ヲ許可セサルコトトシ明治四十三年二月左ノ通牒ヲ爲シタリ

專賣局長官通牒甲第三〇八號 (明治四十三年二月十日)

△關稅局長

通過貿易ニ係ル外國鹽ト外國輸出ノ手續ヲ爲シタル内地鹽ト同一船ニ積合ハサシムルハ取締上ノ危險不勘ニ付之ヲ許ササルコトニ省議決定相成候ニ付テハ各稅關ヘ其ノ旨御通達可然御取計相煩度此段及御照會候也

專賣局收納部長通牒甲第三〇八號 (明治四十三年二月十日)

△支局長

露領沿海州水產組合員カ使用スル外國輸出鹽ト通過貿易ニ係ル外國鹽ト同一船ニ積合セ出漁致度趣ヲ以テ同組合ヨリ願出ノ次第有之候處詮議不相成コトニ省議決定相成候條右ニ依リ取扱可有之追テ組合員外ノ帝國臣民又ハ外國人カ外國輸出ノ手續ヲ爲シタル鹽ト通過貿易ニ係ル外國鹽トモ亦之カ積合セヲ許ササルヘキハ勿論ノ義ニ有之爲念申添候

第十章 交付金下付及追徵

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第二十六條ニ依ル鹽ノ使用證明書ハ鹽檢定地所轄專賣官署ニ於テ鹽藏物及殘存鹽ノ検査ヲ爲シタル上之ヲ交付スルヲ原則トスルモ其ノ鹽藏物ノ仕向先カ鹽檢定地所轄專賣官署管轄區域外ニ屬スル爲右鹽藏物ノ検査ヲ仕向地所轄專賣官署ニ囑託シタル場合ニ於テハ鹽ノ使用證明書ハ勿論之ニ對スル交付金モ亦現實鹽藏物ノ検査ヲ爲シタル被囑託專賣官署ニ於テ之ヲ交付スヘク尤モ管轄ヲ異ニスル二以上ノ鹽專賣官署所轄内ニ於テ鹽藏物ノ検査ヲ受ケムトスル者アル場合ニ於テハ其ノ重ナル一箇所ヲ指定シ其ノ地ニ於テ鹽藏物全部ノ検査ヲ受ケシムヘキコトトシ明治四十三年二月支局長ニ通牒シタリ

鯨ハ鯨ノ一種族タルモ其ノ漁獲ハ之ヲ保護シ獎勵スヘキ限リニ非スト認メ鯨トシテ取扱ハサルコトニ明治四十三年三月決定各支局長ニ通牒シタリ

明治四十三年三月擇捉島水産組合ヨリ擇捉島ヲ鹽專賣法施行地外トシ該島ノ漁業用鹽ハ移出鹽トシテ取扱ハレ漁業用トシテノ検査手續ハ擇捉島水産組合ノ責任證明ヲ以テ免除セラレ度旨ノ請願アリ法施行地ヲ縮少スルカ如キ消極的施設ハ詮議シ難キモ漁業用鹽検査ニ對スル當業者ノ苦痛モ諒スヘキ點アルヲ以テ之ヲ救済スルノ方策トシテ三名ノ監視官吏ヲ同島ニ出張セシメ検査證明ノ漁撈期間内内保村、紗那村、蕊取村ノ各方面ニ配置シ一般監視ヲ兼ネ左ノ事項ヲ取扱ハシムルコトニ省議ヲ決シ函館支局長ニ指令シタリ

一 未使用鹽竝殘存鹽ノ検査及其ノ證明

二 漁場ニ於テ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第八條第一項但書ノ出願ヲ必要トスル者アルトキ其ノ願書ノ受理及其ノ指令

函館支局以外ノ鹽專賣官署ノ賣渡ニ係ル鹽ニシテ漁場ニ於テ前項ノ出願ヲ必要トスル者アルトキハ其ノ願書ヲ出張官吏ニ提出セシメ當該願書ヲ受理シタル出張官吏ハ事實ヲ調

查シ讓渡受ノ必要アリト認メタルトキハ便宜承認ヲ與ヘ置キ之カ證明書ト共ニ鹽ノ賣渡
專賣官署ニ之ヲ移送シ當該賣渡專賣官署ヨリ許可書ノ送達ヲ受ケタル後之ヲ願人ニ交付
スヘキコト

三 一旦漁業用ノ手續ヲ爲シタル一般定價鹽若シ使用殘鹽ヲ讓渡セントスルトキハ殘存鹽證
明書ノ交付ヲ受ケタル後ヲ漁場ニ於テ他ノ漁業者ニ讓渡スル場合ニ其ノ鹽ヲ讓受人ノ漁
業用鹽トシテ規則第二十四條ニ依リ提出スル申請書ノ受理及當該鹽ノ検査

四 豐漁ノ爲漁業用鹽ニ不足ヲ生シ漁場ニ於テ至急之ヲ補足スル必要アル場合之ニ對シテ貴
局ニ漁業用ノ手續ヲ爲スコト能ハサルトキ當該補足鹽ニ對シテ規則第二十四條ニ依リ提
出スル申請書ノ受理及當該鹽ノ検査

然レトモ右取扱ハ漁業ノ手續ヲ爲シタル一般定價鹽ハ勿論特別定價鹽ト雖漁場ニ於テ他ニ販賣
スルヲ目的トシテ輸送スルモノノ如キハ之ヲ認メス少クトモ漁獲者若ハ規則第二十九條ニ依リ
漁獲物ヲ鹽藏セムトスル者カ不漁其ノ他ノ原因ニ依リ已ムヲ得ス他ニ之ヲ讓渡スル場合ニ限リ
適用スヘキ趣旨ニシテ他ノ各支局ニ對シテハ左ノ通牒ヲ爲シタリ

專賣局 收納 販賣部長通牒甲第七五〇號ノ二 (明治四十三年四月四日)

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條第六號ノ用途ニ使用スル爲賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ他ノ同一用途ニ使用スル者ニ讓渡セムトスルトキハ事前ニ於
テ同規則第八條第一項但書ノ出願ヲ爲シ之カ許可ヲ受ケサルヘカラサル義ニ有之候處函館支局管内以外ノ專賣官署ニ於テ賣渡シタル鹽ニ對シ擇捉島漁場
ニ於テ右出願ヲ爲ス必要ヲ生シタル者アルトキハ其ノ願書ヲ同地出張中ノ函館支局監視官吏ニ提出セシメ之ヲ受理シタル出張官吏ハ其ノ事實ヲ調査シ讓
渡受ノ必要アルヘキヲ認メタルトキハ便宜承認ヲ與ヘ置キ之カ證明書ト共ニ賣渡專賣官署ニ之ヲ移送シ當該專賣官署ハ證明書ノ日付ヲ以テ即時許可ノ指
令書ヲ作成シテ右出張官吏ニ送致シ出願人ニ之ヲ交付スルモ差支ナキコトニ局議決定相成候條右御了知置可相成 右依命

東洋鹽業株式會社ヨリ外國輸出鹽ニ對スル 交付金下付ノ請求ニ關シ陳情アリ漁業資金ノ融通及
債權確保ノ上ニ於テ已ムヲ得サルモノト認メ之ヲ承認スルコトトシ明治四十三年五月左記ノ通
牒ヲ爲シタリ

專賣局^{計理}部長依命通牒甲第一〇八九號（明治四十三年五月四日）

露領沿海州水産組合員カ輸出ノ目的ヲ以テ一般定價鹽ヲ鹽賣捌人ヨリ買受クルニ際シ其ノ鹽代金ヨリ交付金ニ相當スル金額ヲ控除シタル殘金ヲ支拂ヒテ現品ノ引渡ヲ受ケ輸出陸揚完了後其ノ鹽ノ賣渡人カ直接交付金ノ下付ヲ受ケムコトヲ計畫セル者有之右ハ漁業資金ノ融通上或ハ已ムヲ得サル方策カトモ被存候ニ付向後鹽賣渡人ノ鹽代金受領方ヲ確實ナラシムル爲豫メ輸出鹽ニ對スル交付金ノ受取人ヲ定メ輸出者及鹽賣渡人連署ヲ以テ之ヲ届出タルモノ有之候場合ハ爾後兩人ヨリ連署ヲ以テ之カ變更方ヲ申告セサル限り他ノ何人ヨリ當該輸出鹽ニ對スル交付金ノ下付ヲ請求シ來ルモ之ヲ交付セサルコトニ取扱上特ニ便宜相與ヘラレ候様致度 右依命

外國ニ輸出スル製成醬油ニ對シテハ造石稅ノ下戻アルモ其ノ釀造用鹽ノ代金ニ付テハ現行法規上何等ノ恩典ニ浴スルコトヲ得サル爲外國市場ニ於テ不利ノ地位ニ在ルヲ以テ外國輸出鹽トノ權衡上輸出醬油ニ對シテモ亦交付金ノ恩典ヲ賦與セラレムコトノ建議アリ又鹽藏鱈ノ輸出有望ナル爲メ交付金下付ノ請願アリ何レモ輸出貿易ノ發展上之ヲ許容スルヲ可トシ且同時ニ輸出鹽漬鯖モ鹽漬鱈トノ權衡上之ニ交付金ヲ下付スルノ妥當ナルヲ認メ左記ノ如ク明治四十三年九月專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ヲ改正シ十月一日ヨリ之ヲ施行セリ

一 一般定價ヲ以テ賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ以テ鹽藏シタル鹽漬鯖及鱈ヲ輸出シタル者ハ使用鹽百斤ニ付金一圓三十五錢又一般定價ノ鹽ヲ以テ製成シタル醬油ヲ輸出シタル者ハ製成醬油一斤ニ付金六十六錢ノ割合ヲ以テ交付金ノ下付ヲ政府ニ請求スルコトヲ得トシタルコト但シ鹽漬鯖、鱈ニ付テハ輸出後六箇月、製成醬油ニ付テハ輸出後一箇年ヲ經過シタルトキハ交付金ノ下付ヲ請求スルコトヲ得ス

一 交付金下付請求ノ要件トシテ鹽漬鯖、鱈ニ在リテハ外國輸出鹽同様外國輸出及外國陸揚ノ證明書ノ提出ヲ必要トスルモ輸出醬油ニ在リテハ稅關ニ造石稅ノ下戻ヲ請求スルニ際シ殆ト之ト同一ノ證據書類ヲ提出スルコトニナリ居レルヲ以テ鹽交付金下付請求ノ際ハ二重ニ是等證據書類ヲ提出セシメス輸出港所轄稅關ヨリ造石稅下戻ノ決定通知書ヲ受ケ之ヲ證據書類トシテ交付金ヲ下付スルコトトシタルコト

一 變性鹽ニ對スル交付金下付申請書ハ使用地又ハ變性地所轄ノ何レノ鹽專賣官署ニ提出スル
コトヲ得ヘク又漁獲鹽藏物ニ對スル鹽使用證明申請書ハ鹽檢定地所轄專賣官署ニ提出スル
ヲ原則トスルモ當業者ノ便宜上鹽藏物ノ検査希望地カ他ノ鹽專賣官署ノ管轄ニ屬スルモノ
ナルトキハ豫メ其ノ検査地ノ指定ヲ受ケ其ノ他鹽專賣官署ニ提出シ得ルコトヲ明定シタル
コト

勅令第三百四十二號 (明治四十三年九月十日)

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則中左ノ通改正ス

第十九條中第三號ヲ左ノ如ク改ム

三 其ノ鹽ヲ以テ鹽藏シタル鰺又ハ鯷ヲ輸出シタルトキ
使用鹽

鹽藏魚類ニ對スル使用鹽ノ數量ハ鹽藏魚類ノ重量百ニ對シ左ノ割合ヲ以テ計算ス此ノ
場合ニ於テハ第十三條第三項但書及第二十六條第三項但書ノ規定ヲ準用ス

鹽漬鰺 四十六

鹽漬鰯 三十六

鹽漬鯷 四十

鹽水漬鰺及鰯 五十二

同條ニ左ノ一號ヲ加フ

四 其ノ鹽ヲ以テ製成シタル醬油ヲ輸出シタルトキ

製成醬油 一石ニ付 金六十六錢

第二十條ニ左ノ二項ヲ加フ

第十章 交付金下付及追徴

前條第四號ニ依リ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者ハ交付金下付申請書ヲ輸出港所轄鹽專賣官署ニ提出スヘシ

前項ノ場合ニ於テ鹽專賣官署ハ輸出港所轄稅關ニ於テ造石稅下戻ノ決定ヲ爲シタル後ニ非サレハ交付金ヲ下付セス

第二十一條中又ハ第三號ヲ第三號又ハ第四號ニ又ハ鹽藏魚類ヲ鹽藏魚類又ハ製成醬油ニ改ム

第二十一條ノ二中第三號ノ下ニ又ハ第四號ヲ鹽藏魚類ノ下ニ又ハ製成醬油ヲ加フ

第二十二條中鹽使用證明書ノ下ニ又ハ鹽變性證明書ヲ使用地ノ下ニ又ハ變性地ヲ加ヘ但書ヲ削ル

第二十三條第二項中申請書ヲノ下ニ鹽ノ所在地ヲ加フ

第二十六條第一項中鹽ノ檢定地所轄鹽專賣官署ノ下ニ又ハ豫メ其ノ官署ノ指定シタル鹽專賣官署ヲ加フ

第二十七條第一項第一號中輸出後六箇月ノ下ニ製成醬油ニ付テハ輸出後一箇年ヲ加ヘ第二項中又ハ鹽藏魚類ヲ鹽藏魚類又ハ製成醬油ニ改ム

附 則

本令ハ明治四十三年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

專賣局收納部長通牒甲第二二六五號（明治四十三年十月三日）
專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則改正公布ノ上來月一日ヨリ施行相成候ニ付テハ相當用意相成置實施ノ曉ニ於テ遺漏ナキヲ期スルト共ニ左記ノ廉々格別注意可有之

一 第十九條改正ノ結果輸出鹽漬鱈及鱈ニ對シテモ亦交付金ヲ下付スルコトナリタリ然ルニ是等魚類ノ製品中鹽漬ノ少シク乾燥セルモノト鹽乾ノ乾燥十分ナラサルモノトハ事實ニ於テ之カ區分ヲ爲スコト困難ナル場合ナキヲ保シ難ク自然其ノ使用鹽量カ兩々殆ト軒輕ナキヲ認メ得ルモノニ限リテハ之ヲ包括的ニ鹽漬トシテ取扱ハサルヘカラサルモノアルヘシト雖煮乾其ノ他ニ至リテハ全然之ヲ除外スヘキコト

尙是等輸出用鹽漬鱈又ハ鱈ニ使用スル鹽ノ使用鹽檢定書ノ下付方ニ付テハ常ニ管内ノ地理、地勢其ノ他當該漁業ノ消長、鹽ノ供給狀態等ヲ查察シ置

キ其ノ手續ニ遺漏ナキヲ期スヘキハ勿論鹽專賣官署所在地外ニ鹽ノ検査地ヲ指定スル場合ニハ豫テ示シ置キタル方針ニ從ヒ成ルヘク當業者ニ利便ヲ與フヘク又其ノ検査ヲ囑託スヘキ稅務署又ハ警察署ニ對シテハ豫メ相當打合せヲ爲シ置クヘキコト

二 輸出醬油ノ交付金下付請求書ニ何等證書類ヲ添附セシメサルハ造石稅下戻請求ノ際關係稅關ヘ向ケ現行規則第二十條ニ規定セルモノト殆ト同一ノ證書類ヲ提出セシムルコトナリ居ルニ付當業者ヲシテ二重ノ證書類ヲ用意スルノ困難ヲ免レシムカ爲メ特ニ鹽專賣官署ヘハ交付金ノ下付請求書ノミヲ提出セシメ證書類ハ之ヲ稅關ノ審査ニ任セラレタル儀ナリ依テ輸出醬油ニ對スル交付金下付請求書ヲ受理シタルトキハ必ス關係稅關ヨリ造石稅下戻決定通知書ヲ送付ヲ受ケタル後之ヲ其ノ請求書ニ添綴シ始メテ交付金支拂ノ手續ニ著手スヘク若シ輸出者ノ不正行爲其ノ他證書類ノ缺如等ニ依リ稅關ニ於テ造石稅ノ下戻ヲ爲ササルコトアルトキハ之ニ對スル交付金下付請求書ハ之ヲ本人ニ還付スヘキコト

尙是等ニ關スル稅關トノ連絡ニ付テハ當ニ相當ノ打合せヲ爲シ置キ爲ニ物議ヲ醸ササル様注意スヘキコト

三 現行規則第二十二條ハ鹽變性證明書ヲ以テ鹽使用證明書ニ代用スルコトヲ得ルモ交付金下付申請書ハ必ス之ヲ使用地所轄鹽專賣官署ニ提出セサルヘカラサルヤニモ解釋セラルルニ依リ變性鹽ノ使用濟鹽共其ノ地所轄鹽專賣官署ニ於テ交付金下付シ得ルコトニ明定セラレタリ假令變性鹽ト雖現實使用濟ニ至ラサル限り之カ取締ヲ忽ニスヘカラサルハ勿論ノ儀ナルモ此ノ如ク鹽變性證明書ト鹽使用證明書ト全然同一ノ效力ヲ認メラレタルモノハ畢竟變性ヲ施シタル鹽ハ之ヲ使用シタルモノト看做サレタル結果ニ外ナラス則チ第二十七條第二號ニ於テ一回ノ使用量云々トアルモノモ變性鹽ニ對スル交付金下付ノ場合ニ於テハ之ヲ一回ノ變性量ト解スヘキコト

四 現行規則第二十六條ニ於テ鹽藏漁獲物ニ對スル鹽使用證明申請書ヲ鹽ノ檢定地所轄鹽專賣官署ニ提出セシムルコトニ規定セラレタルハ鹽ノ檢定數量ト鹽藏物數量トノ對比其ノ他取扱上ノ利便アルヘキヲ以テナリ然ルニ甲地ニ於テ鹽ノ檢定ヲ受ケタル後其ノ地點ヲ出港シ鹽專賣官署ノ管轄ヲ異ニスル他ノ場所ニ於テ之ヲ使用シ其ノ地ニ於テ之ヲ販賣スル鹽藏物モ尙其ノ申請書ノミハ必ス鹽ノ檢定地所轄鹽專賣官署ニ提出セシメサルヘカラサルカ如キ絕對的規定ハ官民共ニ其ノ不便トスル所尠カラズ本條改正ノ理由ハ全く是等ノ外ニ出テサル儀ナレハ漁業用鹽ノ檢定ニ際シテハ檢定申請者ノ意向ニ開キ若シ其ノ檢定鹽ヲ使用シタル鹽藏物ノ検査希望地カ他鹽專賣官署ノ管轄ニ屬スルモノナルトキハ其ノ際當該申請者ニ對シ検査希望地所轄鹽專賣官署ニ鹽使用證明申請書ヲ提出スヘキ旨ヲ指示スルト共ニ之ヲ其ノ鹽專賣官署ニ通知シ鹽ノ檢定ニ關スル一件書類ヲ送致スヘキコト

五 輸出醬油ニ對スル造石稅下戻ニ付テハ現行法規上其ノ數量及請求期間ニ付何等ノ制限ヲ設ケス然ルニ交付金下付ニ付テハ其ノ數量ハ之ヲ限定セスト雖輸出後一箇年以後ハ之カ請求權ナキコトニ規定セラレタリ此ノ兩者ノ間ニ相違アルニ付テハ豫メ關係稅關ト協議シ醬油輸出ノ當時輸出業者ニ之ヲ注意シ置クコトニ取計ハラレタキコト

韓國併合ノ結果朝鮮ニ移出スル貨物ノ取扱ニ關シテハ外國ニ輸出スル貨物ノ例ニ依ルコトニ省議決定セラレタルニ依リ朝鮮ニ移出スル鹽ニシテ特別定價鹽ニ在リテハ移出港稅關ニ通知スヘク一般定價鹽又ハ一般定價鹽ヲ使用シタル鹽藏魚類、製成醬油ヲ朝鮮ニ移出シタル爲メ交付金ヲ請求スル場合其ノ他帳簿書類等ハ總テ移出トシテ整理スヘキコトニ左ノ如ク通牒シタリ

專賣局 版收部 部長通牒甲第一〇號 (明治四十四年二月二十四日)

鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ移出スル鹽ノ特別定價賣渡及交付金下付ニ付テハ同規則第二十八條但書ニ依レハ移出地所轄鹽專賣官署ニ於テ之ヲ行フコトニ

第十章 交付金下付及追徵

相成居候へ共韓國併合ノ結果客年八月二十九日勅令第三百三十一號ニ基キ朝鮮ニ移出スル貨物ノ取扱ニ關シテハ外國ニ輸出スル貨物ノ例ニ依ルコトニ省議決定相成居候次第モ有之候ニ付朝鮮ニ移出スル鹽ニ付テハ鹽專賣法施行地外移出鹽検査手續ヲ省略シ其ノ特別定價鹽ニ在リテハ鹽收納賣渡事務取扱手續第五十條ニ準シ移出港税關ニ通知スヘク又鹽專賣法第十八條、專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條ノニ依リ賣渡シタル鹽竝同規則第十九條ノ鹽藏魚類製成醬油ヲ朝鮮ニ移出シタル爲交付金ヲ請求スル場合(四十三年八月勅令第三百三十一號第四條參照)其ノ他帳簿書類等ハ總テ移出トシテ整理可相成 右依命

明治四十四年二月露領沿海州水産組合ヨリ外國輸出ノ特別定價賣渡鹽ニ對スル徵收回送費ノ拂戻及輸出ノ手續ヲ爲シタル一般定價鹽ニシテ輸出後海難ニ因リ亡失シタル場合其ノ事實ヲ認證セラルルモノニ限り外國ニ陸揚シタルモノト同様交付金ノ下付ニ付請願アリ尋テ樺太建網漁業水産組合聯合會ヨリモ同様ノ請願アリ右ハ輸出貿易獎勵ノ爲組合員ヲシテ漁業用鹽トシテ必ス内地産鹽ヲ使用シ其ノ他ノ鹽ハ一切之ヲ使用セサルコトヲ誓約セシメ以テ願意ヲ容ルルノ妥當ナルヲ認メ徵收回送費ノ拂戻ニ付テハ其ノ希望ヲ容レ鹽賣捌規則ヲ改正シ一方亡失シタル輸出鹽又ハ輸出シタル鹽藏魚類ニ付テハ罹災ノ事實ヲ證明スルニ足ルヘキ書類ヲ以テ陸揚證明書類ニ代フルコトヲ得ルモノトシ交付金ノ下付ヲ請求スルコトヲ得セシメ且特別定價鹽ニ對シテモ同一ノ規定ヲ設ケ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ヲ左ノ如ク改正シ四月一日ヨリ之ヲ施行シタリ

勅令第二十號 (明治四十四年三月十四日)

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則中左ノ通改正ス

第十四條ニ左ノ一項ヲ加フ

鹽ヲ輸出シタル後海難ニ因リ滅失シタル場合ニ於テハ其ノ事實ヲ證明スヘキ書類ヲ以テ前項第二號ノ書類ニ代フルコトヲ得

第十六條ノ二第二號中「賣渡ヲ受ケタル鹽」ノ下ニ「許可ヲ受ケスシテ」ヲ加フ

第十八條ノ二 外國ニ輸出スル爲又ハ第一條ノ用途ニ使用スル爲鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者ニ關

スル規定ハ其ノ鹽ノ轉得者ニ之ヲ準用ス

第二十條第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加ヘ第二項中「前項」ヲ「第一項」ニ改ム

鹽又ハ鹽藏魚類ヲ輸出シタル後海難ニ因リ滅失シタル場合ニ於テハ其ノ事實ヲ證明スヘキ書類ヲ以テ前項第二號ノ書類ニ代フルコトヲ得

附 則

本令ハ明治四十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

專賣局收納部長通牒甲第六二五號（明治四十四年三月十六日）

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則改正セラレ四月一日ヨリ施行相成候ニ付テハ相當御用意相成置實施ノ曉ニ臨ミ萬遺漏ナキヲ期スルト共ニ左記事項御注意可有之

- 一 輸移出鹽ニ對スル交付金ノ下付ニ付テハ原則上輸移出證明書類ノ外、外國又ハ法不施行地ニ陸揚シタルコトヲ證明スヘキ書類ノ提出ヲ必要トスルモ規則改正ノ結果一般定價鹽ヲ外國ニ輸出シ若ハ法施行地外ニ移出シ又ハ一般定價鹽ヲ以テ鹽藏シタル魚類ヲ外國ニ輸出シタル後海難ニ因リ滅失シタル場合ニ於テハ其ノ全部タルト一部タルトヲ問ハス滅失ノ事實ヲ證明スルニ足ルヘキ書類ヲ以テ陸揚證明書ニ代フルコトナレルニ付海難ノ爲輸移出鹽又ハ輸出鹽藏魚類ヲ滅失シタル場合ニ於テハ交付金下付請求者ヲシテ陸揚證明書ニ代フルニ水難救護法第十條第二項ニ依リ關係市町村長ノ認證ヲ受ケタル書類ヲ提出セシムルコトトシ輸出港所轄鹽專賣官署ニ於テハ關係證明書類ノ調査ヲ爲シ確實ト認ムルトキハ鹽收納賣渡事務取扱手續第六十七條ニ依リ交付金下付ノ手續ヲ爲スコト
- 二 特別定價ヲ以テ賣渡ヲ受ケタル鹽ノ全部又ハ一部ヲ災害ニ因リ消失シタルモノニシテ確實ノ心證ヲ得タルモノニ對シテハ規則第十六條ノ追徵金ヲ徵セサルコトニ彙ニ省議決定（明治三十八年十一月十一日臨時第四七三五號）相成居從來ト雖右ニ依リ取扱來リ候處今回規則ノ改正ヲ機トシ特別定價ノ輸移出鹽ニ付テモ之ヲ明定セラレタル義ニ付賣渡鹽專賣官署ニ於テハ前項ニ準シ相當調査ヲ爲シ確實ト認ムルトキハ規則第十六條ノ追徵ヲ爲スコトナク相當擔保解除ノ手續ヲ爲スコト
- 三 外國ニ輸出スル爲又ハ規則第一條ノ用途ニ使用スル爲特別定價ヲ以テ鹽ヲ賣渡ヲ受ケタル者許可ヲ受ケテ賣渡請求書ニ記載シタル目的ヲ變更セムトスルトキハ規則第八條ニ依リ出願ノ手續（申請書）場ヲ要シ其ノ他許可ヲ受ケスシテ其ノ用途ヲ變更シ又ハ義務違反ノ行爲アリタルトキハ規則第十六條又ハ十六條ノ二ニ依リ相當追徵金ヲ徵セラルヘキモノニシテ直接買受者ニアラサル轉得者亦右ニ準シ取扱來リシモ規則上明ナラサルノ感アルヲ以テ今回之ヲ準用スルコトニ明定セラレタル義ニ付之カ處分ヲ意ラサル様注意スヘキコト
- 四 規則第一條第二號乃至第五號ノ用途ニ使用スル爲特別定價ヲ以テ賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ許可ヲ受ケスシテ外國輸出又ハ第一條第六號ノ用途ニ供シタルトキハ規則第十六條ノ二（二號）ニ依リ相當追徵スヘク又變更許可ヲ受ケヘキ出願手續ハ規則第八條ニ依ルヘキハ勿論ナリ
- 五 第一項陸揚證明書ニ代ハルヘキ證明書類ハ關係市町村長ノ認證ヲ受ケタルモノナラサルヘカラサルニ付豫メ當業者ニ指示シ置キ過誤ナキヲ期スルコト

市町村長ノ認證ヲ受クルコトヲ得サルモノニシテ輸移出鹽又ハ輸出鹽藏魚類ノ滅失カ海難ニ基キ其ノ事實ノ確認セララルモノニ付テハ相當證明書

第十章 交付金下付及追徵

類ヲ提出セシメ差支ナシト認ムルトキハ其ノ部分ニ限り擔保ノ解除又ハ交付金下付ノ手續ヲ爲スモ妨ケナク反之市町村長ノ認證ヲ受ケタルモノト稱シ提出シタルモノ又ハ前記ノ如キ證明書類ニシテ疑ハシキ廉アルモノニ付テハ警察官署等ニ就キ十分ノ調査ヲ遂ケタル上減失事實ヲ證明スルニ足ラスト認メタルモノ又ハ減失ノ事實ニシテ不確實ナルカ若ハ海難ニ因ルニアラスシテ過失ニ因リ之ヲ減失シタルモノニ付テハ共ニ之ヲ認ムヘカヲサル義ニ付慎重ノ注意ヲ以テ取扱フヘキハ勿論其ノ異例ニ涉ルモノニ付テハ事情ヲ詳具シ稟申セラルヘキコト

明治四十四年四月擇捉島以北ノ千島列島ヲ鹽專賣法不施行地ニ編入シタル結果同島ニ移出スル鹽ハ外國輸出鹽ニ關スル規定ヲ準用シテ特別定價賣渡又ハ交付金ヲ下付セラレルコトトナリタルニ依リ擇捉島水産組合及千島興業株式會社ノ使用スル漁業用鹽ニ在リテモ露領沿海州水産組合又ハ樺太建網漁業水産組合ノ例ニ倣ヒ諸種ノ條件ヲ附シテ移出鹽トシテ取扱フコトトナシタリ

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條第六號ノ魚類鹽藏用鹽ニ對シ交付金ノ下付ヲ受ケムトスル者ハ出漁前其ノ使用鹽ノ檢定ヲ受クルヲ要シ同條第十九條第三號ノ輸出鹽藏魚類ノ交付金下付ニ付テモ右ニ準シ使用鹽ノ檢定ヲ受クヘキモノトス然ルニ輸出鹽漬鱈及鯖ニ在リテハ一々其ノ使用鹽ノ檢定ヲ受クルハ事實困難ナルノ故ヲ以テ右使用鹽ノ檢定ヲ廢シ外國輸出及陸揚證明書類ノ外鹽販賣業者ノ仕切書又ハ賣渡證明書若ハ輸出港稅關ノ檢定書ヲ添附シテ交付金ノ下付ヲ請求シ得ルコトニ改正セラレ度旨長崎商業會議所ヨリ請願アリタリ元ト使用鹽ノ檢定ハ交付金ノ詐取等不正行爲ヲ防遏スルノ目的ヲ以テ施設セラレタルモノナレハ之ヲ廢止スルコトヲ得サルモ不正行爲ノ餘地ヲ與ヘサル程度ニ於テ又規定ノ手續ヲ脫セサル限りハ成ルヘク當業者ノ便利ヲ圖リ鹽ノ檢定ヲ敏速且圓滿ニ執行スルコトヲ期シ左ノ通牒ヲ發シタリ

專賣局收納部長通牒甲第一一六二號 (明治四十四年五月十一日)

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條第六號ノ用途及第十九條第三號ノ目的ニ供スル一般定價鹽ニ付テハ規則第二十四條第二十五條及第二十條ニ依リ出漁前(少クモ鹽藏著手前)ニ於テ使用鹽ノ檢定ヲ受クヘキハ勿論ノ義ニシテ又交付金詐取等不正行爲ヲ防遏スル上ニ於テ檢定事務ハ極メテ重要ナルモノニ有之候處薄資ニシテ小規模ノ漁業家ニ在リテハ豫メ鹽ヲ購入スルノ餘力ナク漁獲ノ都度鹽ヲ買入レ速ニ鹽藏スル如キ又ハ漁場カ交通ノ便ナキ各

地ニ散在スル等事情ニ由リ鹽ノ檢定ヲ受クルノ困難ナル爲メ終ニ交付金ノ恩典ニ浴スルコト能ハサル如キ場合アリトセハ甚々遺憾ノ次第二付不正行爲ノ餘地ヲ與ヘサル程度ニ於テ將又規定ノ手續ヲ脱セサル限リハ成ルヘク當業者ノ便利ヲ計リ鹽ノ檢定ヲ敏速且圓滑ニ執行相成候様致度有ニ就テハ左記事項御了知ノ上相當御取扱相成度

一 規則第二十四條ニ依ル鹽檢定申請書ハ鹽藏地又ハ出港地所轄鹽專賣官署ニ提出スルヲ原則トスルモ同條但書ニ依リ稅務署又ハ警察官署ニ鹽ノ檢定ヲ囑託スヘキ場合ニ於テ當業者ヨリ檢定申請書ヲ所轄鹽專賣官署ニ提出スルノ暇ナク檢定時機ヲ逸スルノ虞アルモノニ付テハ特ニ當業者ヨリ鹽檢定申請書ヲ直接檢定地官衙へ提出セシメ他官衙ニ於テ差支ナキニ於テハ之ニ依リ鹽ノ檢定ヲ爲スコトトシ檢定事務ノ敏捷ヲ期スヘキコト
右ニ付テハ豫メ關係他官衙ト相當打合ヲ爲スヘキハ勿論鹽收納賣渡事務取扱手續第二十五號書式ノ二ニ依ル鹽檢定申請書ヲ此際檢定官衙へ送付シ豫メ鹽ノ檢定ヲ囑託シ置クコト

二 明治四十二年十月十六日甲第三〇六二號ノ二通牒第二項ノ主旨ニ依リ使用鹽ノ檢定ニ付豫メ漁獲者ヨリ漁場及其期間内ニ於ケル鹽ノ使用見込數量ヲ申出テ之ニ對シ鹽ノ檢定ヲ請求スルモノアルトキハ便宜一時ニ鹽ノ檢定ヲ與フルモ妨ナシ但シ同一船ニ同時ニ船積ヲ爲シ一回ニ漁場ニ送付スル鹽ニ付テハ之ヲ數區劃ニ分割シ一區劃毎ニ鹽檢定申請書ヲ提出セシメ各其ノ數量ヲ檢定シ漁獲物鹽藏ノ際亦鹽ノ一區劃毎ニ各別ニ之ヲ使用シテ最初使用セル區劃ニ屬スル鹽藏物ヨリ順次船便毎ニ之ヲ檢査地ニ輸送シ鹽藏物ノ檢査ヲ受ケシムルモ妨ケナキコト

其ノ他各種ノ弊害ヲ生セサル限リハ鹽ノ檢定ニ付成ルヘク當事者ノ利便ヲ圖リ敏活ニ之ヲ執行セラルヘク尙當業者ノ苦痛ヲ減スルノ方法トシテハ或ハ組合ヲ設ケテ鹽ノ買入ヲ爲サシムルカ又ハ資本家ノ當業者ヲシテ鹽ヲ一手ニ引受ケシメ之ニ對シ鹽ノ檢定ヲ與フルモ亦一案カトモ被存候得共其方法ニ付テハ尙考究ヲ要スヘキニ付若右ノ如キ施設ノ必要ヲ認メ實行セムトスルトキハ其ノ方法御畫策ノ上一應稟議相成候様致度尙左記ノ廉ハ誤解ノ向モ有之候ニ付御注意迄ニ併セテ附記致置候

漁獲鹽藏物ニ對スル交付金ハ使用鹽量ニ依リ其ノ鹽量ハ規則第十三條第三項ニ準シ一應ノ計算ヲ爲スヘキハ勿論ナルモ交付金算定ノ基礎ハ必スシモ常ニ此ノ計算數量ニ依ルヘキモノニアラスシテ若檢定數量ニ對シ不足シタル場合ニ於テハ已ムヲ得サル事由ニ依リ特ニ厚鹽ヲ施シタル等正當事由ノ確認セラルルモノニ付テハ檢定數量ニ依ルヘク又計算シタル數量カ檢定數量ヲ超過シタル場合ニ於テモ檢定數量ニ依ルヘク若又殘存鹽アルトキハ檢定數量ヨリ殘存數量ヲ控除シタル數量ニ依リ使用鹽量ヲ定ムヘキモノトス 右依命

近時北海道ニ於ケル粒練ノ製造漸ク多キヲ加ヘ其ノ製造及荷造方法ヲ改良スルニ於テハ内地向鹽練トシテ將來ノ發展ヲ期スルニ邁カラムトスル趨勢ナルニ拘ラス現行法規上輸出向鹽藏練ニノミ交付金下付ノ恩典アリテ内地消費ノ鹽練ニ及ハサルニ依リ右ニ對シテモ交付金下付セラレ度請願アリ躰ニ在リテモ鮭鱒ノ如ク特別定價賣渡及交付金下付ノ特典ヲ希望シ「コマセ」ニ對シテモ同様請願アリタルモ現下一般消費鹽ノ價格低下ヲ急務トシ劣等鹽田ヲ整理スル等著々之カ實行ヲ期セル折柄單ニ鹽ヲ使用スル事業ナルノ故ヲ以テ特ニ專賣益金ヲ割テ之ヲ補助シ其ノ發展ヲ助長セムトスルハ既定方針タル一般消費鹽ノ價格低減ノ實行上多大ノ影響アルノミナラス

内地消費ノ目的ニ供セムトスル鹽漬練又ハ少額ナル籠又ハ鹽藏「コマセ」ノ如キモノニ對シ新ニ交付金ヲ下付スルコトハ規則設定ノ本來ノ趣旨ニ副ハサルモノナレハ共ニ願意採用ノ餘地ナキモノト決シタリ

魚類鹽藏用鹽ノ交付金下付ニ付テハ鹽專賣官署ノ證明スル一回ノ鹽使用量五百斤未滿ナルトキハ其ノ請求ヲ爲スコトヲ得サルモ一魚類ニシテ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第十三條ノ鹽使用率ノ異ナル魚類ニ區分鹽藏セラレタル場合ニ於テ其ノ合計使用鹽量カ五百斤以上ナルトキハ交付金ヲ下付シ差支ナキヤ又ハ法定率ノ異ナル毎ニ計算シタル箇々ノ鹽使用量カ五百斤以上ナラサレハ交付金ヲ下付シ得サルヤニ付名古屋專賣支局ノ伺ニ對シ明治四十四年七月法定使用率ノ異ナル毎ニ細別シテ定ムヘキモノト回示シタリ

一檢定鹽ヲ使用セル鹽藏物ヲ二箇所以上ノ検査地ニ於テ執行スヘカラサルコト及鹽藏物ト共ニ殘存鹽ノ検査ヲ受クルコト能ハサル場合ニ於ケル許可ノ事跡ニ關シ明治四十四年十一月左ノ通牒ヲ發シタリ

專賣局收納部長通牒甲第二五七九號（明治四十四年十一月十五日）

管轄ヲ異ニスルニ以上ノ鹽專賣官署所轄内ニ於テ鹽藏物ノ検査ヲ受ケムトスル者アル場合ニ於テモ其ノ重ナル一箇所ヲ指定シ其ノ地ニ於テ鹽藏物全部ノ検査ヲ受ケシムルコトニ取扱フヘキハ客年二月二十一日東京支局長照會ニ對スル甲第三九二號回答ノ次第モ有之候處一檢定鹽ノ幾部ヲ使用スル鹽藏物ハ其ノ檢定ヲ受ケタル鹽專賣官署ノ検査ヲ受ケタルモ其ノ殘部ノ鹽ハ邦領外ニ現在シ檢定ヲ受クルコト不便ナル爲其ノ儘其ノ殘存鹽ヲ使用シタル場合ニ於テ最初檢定ヲ爲シタル鹽專賣官署ハ之ニ對スル鹽藏物検査地ヲ他ニ指定シタル取扱ヲ爲ス向モ有之哉ニ候處此ノ如キ事情アルモノニ付テハ最初檢定ヲ爲スニ當リ鹽藏物検査希望地ヲ申出シメ其ノ鹽ハ之ヲ分割シ各別ニ檢定ノ手續ヲ爲シ検査地ヲ指定スルト共ニ檢定ニ關スル一件書類ハ其ノ地鹽專賣官署ニ送付スルコトトシ事實一檢定鹽ヲ使用スル鹽藏物ノ検査地ヲ二箇所以上ニ於テ執行スルカ如キ取扱ヲ爲ササルコトニ御留意相成度尙特別定價鹽賣渡及交付金下付規則第二十六條第二項但書ニ依リ殘存鹽證明書ヲ提出シ鹽使用證明書ノ交付ヲ受クル場合ニ於テ往々其ノ許可形蹟ノ認ムヘキモノナク其ノ儘處理セララルル向モ有之哉ニ相聞候處右許可出願ハ便宜口頭申請ニ依ラシメ其ノ出願事由及許可日付ハ殘存鹽證明書欄外ニ記入シ置クコトニ取扱相成度右依命

明治四十五年四月北海道水産組合聯合會ヨリ鹽交付金請求手續ノ煩雜ナル爲當業者ニ於テ困難ノ事情アルヲ以テ殘存鹽ノ検査ヲ廢止セラレ度建議アリタルモ殘存鹽ノ検査ハ鹽藏魚類ノ使用

鹽量ヲ計算スル上ニ於テ不當ノ鹽量ニ對シ交付金ヲ下付スルノ危險ヲ防遏スル緊要手續ニ屬スルヲ以テ之カ廢止ハ使用鹽算定上支障少カラサルヲ以テ採用セサルコトニ決定シタリ

明治四十五年七月一日ヨリ内地鹽ノ賠償價格ヲ引上クルト同時ニ鹽價ヲ騰貴セシメサル爲專賣收入率ノ低減ヲ行ヒ以テ鹽賣渡價格ハ從前ノ通据置ト爲シタル結果一般定價鹽ニ對スル交付金額ハ從前ノ通据置クトキハ畜ニ專賣益金ノミナラス鹽賠償價格ニ相當スル金額ノ一部分ヲモ交付セサルヘカラサルコトトナリ規定ノ精神ニ背戾スルヲ以テ鹽交付金額ヲ減少スルノ必要ヲ生シ明治四十五年七月專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ヲ改正シ公布ノ日ヨリ施行シタリ其ノ結果交付金額鹽百斤當一圓三十五錢ハ一圓三十錢輸出醬油一石當六十六錢ハ六十三錢トナレリ尤モ營業者ニ豫測セサル不利ヲ被ラシメサル爲改正規則施行前ニ於テ規則第十九條各號ノ目的ニ供シ若ハ其ノ目的ニ供スル爲變性ヲ受ケタル鹽又ハ漁獲物鹽藏用ニ供スル檢定ヲ受ケタル鹽ノ交付金額ハ從前ノ例ニ依ルコトトシタリ

勅令第五百一十一號（明治四十五年七月十九日）

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則中左ノ通改正ス

第十九條中「一圓三十五錢」ヲ「一圓三十錢」ニ「六十六錢」ヲ「六十三錢」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前第十九條各號ノ目的ニ供シ若ハ其ノ目的ニ供スル爲變性ヲ受ケタル鹽又ハ漁獲物鹽藏用ニ供スル爲檢定ヲ受ケタル鹽ノ交付金額ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ移出シタル鹽ノ交付金額ニ付亦同シ

專賣局收納部長通牒甲第一六五二號（明治四十五年七月二十日）

今般勅令第一五一號ヲ以テ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第十九條第一號第二號第三號ノ交付金額「一圓三十五錢」ヲ「一圓三十錢」ニ第四號ノ交付

第十章 交付金下付及追徴

金額六十六錢ヲ「六十三錢」ニ改正シ公布ノ日(七月二十日)ヨリ施行相成候處右ハ本年十月一日ヨリ鹽賠償價格ヲ引上クルト同時ニ專賣收入率ヲ低減シ鹽賣渡價格ハ從前ノ通據置ノコトニ相成候結果一般定價鹽ニ對スル交付金額ハ從前ノ通據置クトキハ管ニ專賣收益金ノミナラス鹽賠償價格ニ相當スル金額ノ一部分ヲモ下付セサルヘカサルコトトナリ從來ノ方針ニ背展スルヲ以テ國庫ノ損失ヲ來ササル程度ニ交付金額ヲ低減セラレタル義ニ有之條條取扱上左記事項ニ注意シ萬遺漏ナキヲ期セラレ度

一 當業者ニ豫測セサル不利ヲ被ラシメサルカ爲特ニ附則ヲ設ケ改正規則施行前ニ於テ左ノ場合ニ該當スルモノニ付テハ第十九條各號ノ交付金額ハ施行後ト雖仍從前ノ例ニ依リ取扱フヘキコトニ定メラレタルモノナルヲ以テ相當注意ヲ拂ヒ萬一ノ誤謬ナキヲ期スルコト

(イ) 輸出鹽、輸出鹽藏魚類又ハ製成醬油ハ外國ニ輸出スル手續ヲ完了シ出港シタルトキ

(ロ) 移出鹽ハ鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ移出スル手續ヲ完了シ出港シタルトキ

(ハ) 「アルカリ」工業用、石鹼製造用、獸皮保存用及鑛業用鹽ハ之ヲ使用シ又ハ使用スル爲變性ヲ受ケタルトキ

(ニ) 漁獲物鹽藏用鹽ハ其ノ使用鹽ノ檢定ヲ受ケタルトキ

二 右附則ハ交付金額ニ付テノ舊規定ヲ適用スヘキコトヲ定メタルモノナルカ故ニ交付金ノ取扱方ニ付テハ從前ノ通規定ノ要件ヲ具備シタルモノニ對シ下付スヘキハ勿論ナルニ依リ誤解ナキヲ期スルコト

以上ノ趣旨ヲ便宜ノ方法ニ依リ當業者ニ周知セシメ施行上遺憾ナキ様御取扱相成度 右依命

鹽專賣法第十八條又ハ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條ノ二ニ依リ賣渡ヲ受ケタル

一般定價鹽ヲ外國ニ輸出シ若ハ鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ移出シ交付金ノ下付ヲ請求シタル者

ニ對シテハ内地鹽タルト否トヲ區別セス其ノ交付金ハ渾テ百斤ニ付一圓三十錢ヲ下付シタリシ

モ從來露領沿海州樺太其ノ他ノ方面ニ輸移出シテ魚類鹽藏ニ使用スル鹽ハ殆ト内地鹽ヲ以テ供

給セラレツツアルニ拘ラス近來通過貿易ニ係ル外國鹽ハ漸次其ノ價格ヲ低減シ以テ内地鹽ニ拮

抗セムトシ爲ニ漁業用鹽ノ需要カ或ハ通過貿易鹽ニ移ラムトスル狀勢ヲ現出セリ之ニ對シ内地

鹽ノ交付金ヲ前記金額以上ニ増加スルトセハ賠償價格ヨリモ低價ニテ賣渡スコトトナルカ故ニ

專賣制度上實行シ得ヘカラサルヲ以テ寧ロ臺灣鹽及關東州鹽ノ價格ヲ廉價ニシ以テ外國鹽ニ拮

抗スルヲ得策ナリトシ特別定價ノ臺灣鹽ニ付テハ鹽賣渡價格告示ヲ改正シテ其ノ價格ヲ低減ス

ルト同時ニ一般定價ノ臺灣鹽ヲ輸移出シタルモノニ付テハ其ノ交付金額ヲ増加スルノ要アリ尙

内地鹽以外ノ一般定價鹽ヲ以テ鹽藏シタル輸輸出練、鯖、鱈又ハ内地鹽以外ノ一般定價鹽ヲ使用シタ

ル「アルカリ」工業用鹽ニ付テモ輸出貿易獎勵又ハ工業保護獎勵ノ爲何レモ相當交付金ヲ増加スルノ要アリ又輸出鹽藏魚類ニ付テハ漁業用鹽ト同シク出漁前使用鹽ノ檢定ヲ受ケ交付金下付請求ノ際使用鹽檢定書ノ添附ヲ必要トスルモノナルモ隨所獲ルニ從ヒ鹽藏スル漁業者ハ此ノ檢定ヲ受クルニ往々困難ノ事情アルノミナラス鹽藏魚類ノ輸出ニ際シテハ必ス税關ノ檢定ヲ受クヘキモノナルカ故ニ輸出貿易獎勵ノ爲取締上支障ナシト認ムル鹽藏魚類(如シ)ニ限り其ノ使用鹽ノ檢定ヲ省略スルヲ妥當ナリト認メ大正元年十一月專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ヲ左ノ如ク改正シ十一月十日ヨリ之ヲ施行シタリ其ノ改正ノ要點ヲ列擧スレハ左ノ如シ

一 輸出貿易獎勵上一般定價ニテ買受ケタル内地鹽以外ノ輸移出鹽及内地鹽以外ノ一般定價鹽ヲ以テ鹽藏シタル輸出練、鯖、鱈ニ付テハ從來ノ鹽百斤當交付金額ニ二十六錢ヲ増加シテ一圓五十六錢トシ又「アルカリ」工業保護ノ爲鹽酸曹達、硫酸曹達、晒粉製造ニ使用シタル内地鹽以外ノ一般定價鹽ニ付テハ從來ノ鹽百斤當交付金額ニ二十七錢ヲ増加シテ一圓五十七錢トシタルコト(交付金額ハ輸移出鹽及輸出鹽藏魚類ノ鹽藏用鹽ニ付テハ臺灣上等散鹽ヲ標準トシ其ノ購買價格ト賣渡價格トノ差額「アルカリ」工業用鹽ニ付テハ臺灣並等鹽ヲ標準トシ其ノ購買價格ト賣渡價格トノ差額ヲ基礎トシテ算定シタルモノトス)

改正勅令施行前交付金ノ下付ヲ受クヘキ事由ヲ生シタルモノニ付テハ仍舊規定ヲ適用セラ
ルルモノトス

一 輸出練、鯖、鱈ノ鹽藏用鹽ニ付政府ハ取締上支障ナシト認ムルモノ(鱈)ニ限り其ノ使用鹽ノ檢定ヲ省略スルコトヲ得トシタルコト

一 鹽藏魚類ノ輸出者ト漁獲者又ハ鹽藏者ト異ナル場合ニ於ケル交付金下付請求手續ニ付明定シタルコト

一 魚類鹽藏用トシテ檢定ヲ受ケタル一般定價鹽ノ融通上同業者ヘノ讓渡ヲ認メタルコト
 一 虛偽ノ書類ヲ提出シ又ハ虛偽ノ申告ヲ爲シ交付金ヲ詐取シタルモノ等ニ對シ追徵規定ヲ設
 ケタルコト

勅令第四十二號 (大正元年十一月五日)

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則中左ノ通改正ス

第三條、第四條及第十一條中「鹽ノ數量」ヲ「鹽ノ種類、數量」ニ改ム

第六條第四號中沃度副產鹽ノ項ヲ削ル

第九條第二項ヲ左ノ如ク改ム

外國ニ輸出スル爲賣渡シタル内地鹽ヲ第一條ノ用途ニ、第一條第一號ノ用途ニ使用スル爲賣
 渡シタル内地鹽以外ノ鹽ヲ外國輸出又ハ第一條第二號乃至第六號ノ用途ニ供スルコトヲ許
 可スルトキハ鹽專賣官署ハ賣渡當時ノ數量ニ依リ各特別定價ノ差額ニ相當スル金額ヲ追徵
 ス

第十七條中及第二十一條ノ二ヲ第二十一條ノ二及第二十七條ニ改ム

第十九條第一號中「金一圓三十錢」ノ下ニ「但シ内地鹽以外ノ鹽ニ付テハ金二十六錢ヲ加フ」ヲ、同條
 第二號中「金一圓三十錢」ノ下ニ「但シ内地鹽以外ノ鹽ニシテ第一條第一號ノ用途ニ使用シタルモ
 ノニ付テハ金二十七錢ヲ加フ」ヲ加ヘ第三號ヲ左ノ如ク改ム

三 其ノ鹽ヲ以テ鹽藏シタル練鯖又ハ鱈ヲ輸出シタルトキ

使用鹽 百斤ニ付金一圓三十錢但シ内地鹽以外ノ鹽ニ付テハ金二十六錢ヲ加フ

鹽藏魚類ニ對スル使用鹽ノ數量ハ鹽藏魚類ノ重量百ニ對シ左ノ割合ヲ以テ計算ス此ノ

場合ニ於テハ第十三條第三項但書及第二十六條第三項但書ノ規定ヲ準用ス

内地鹽ヲ使用シタルモノ

鹽漬鰈 四十六

鹽漬鯖 三十六

鹽漬鰹 四十

鹽水漬鰈及鯖 五十二

内地鹽以外ノ鹽ヲ使用シタルモノ

鹽漬鰈 四十三

鹽漬鯖 三十四

鹽漬鰹 三十八

鹽水漬鰈及鯖 四十九

第二十條第一項但書中「交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者ハ」ノ下ニ「特ニ鹽專賣官署ノ承認ヲ受ケタル場合ヲ除ク」ノ外「同條第三項ノ次ニ左ノ三項ヲ加フ

第一項ノ場合ニ於テ鹽カ内地鹽以外ノモノニシテ使用鹽檢定書ヲ添附セサルモノナルトキハ「交付金下付申請書ニ鹽ノ種類ヲ證明スヘキ書類ヲモ添附スヘシ

第三項ノ場合ニ於テ檢定ヲ受クヘキ鹽カ内地鹽以外ノモノナルトキハ其ノ檢定申請書ニ鹽ノ種類ヲモ記載スヘシ

第三項ニ依リ使用鹽ノ檢定ヲ受ケタル者ト其ノ鹽藏魚類ノ輸出者ト異ナルトキハ第一項ノ「交付金下付申請書ニ其ノ事由ヲ記載シ鹽、鹽藏魚類又ハ魚類ノ讓受ニ關スル證明書類ヲモ添

附スヘシ

第十章 交付金下付及追徴

第二十一條第一項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ内地鹽以外ノ鹽ヲ以テ鹽藏シタル魚類ヲ輸出シ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者ニ在リテハ輸出申告書ニ其ノ鹽ノ種類ヲモ記載スヘシ

第二十二條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ第一條第一號ノ用途ニ使用シタル内地鹽以外ノ鹽ニ對シ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者ハ内地鹽以外ノ鹽ナルコトヲ證明スヘキ書類ヲモ添附スヘシ

第二十六條ノ四 第二十四條又ハ第二十五條ニ依リ檢定ヲ受ケタル鹽ヲ第一條第六號ノ用途ニ使用スル者ニ讓渡セムトスル者ハ其ノ事由ヲ具シ讓受人ノ連署ヲ以テ鹽ノ檢定地所轄鹽專賣官署ニ其ノ旨ヲ申告スヘシ

前項ニ依リ鹽ヲ讓受ケタル者ハ其ノ鹽ニ付檢定ヲ受ケタルモノト看做ス

第二十七條第一項第四號中「前條」ヲ「第二十六條ノ三」ニ改メ第四號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

五 第二十六條ノ四ニ依ル申告ヲ爲サス又ハ其ノ申告ヲ詐リタルトキ

同條ニ左ノ一項ヲ加フ

第二十條第四項第六項若ハ第二十二條ノ場合ニ於テ虛偽ノ書類ヲ提出シ又ハ第一項第五號ノ場合ニ於テ虛偽ノ申告ヲ爲シ交付金ノ下付ヲ受ケタルトキハ其ノ交付金額及其ノ五分ノ二ニ相當スル金額ヲ追徴ス

附 則

本令ハ大正元年十一月十日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前交付金ノ下付ヲ受クヘキ事由ヲ生シタルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

專賣局 販賣部 部長通牒甲第五六四號 (大正元年十一月六日)

社又ハ村非市孝トノ賣買仕切書ヲ以テ證明セシムルコトトシ尙鹽小賣人ヨリ買受ケタルモノナルトキハ交付金請求者カ該鹽ヲ鹽小賣人ヨリ及其ノ小賣人カ該鹽ヲ元賣捌人ヨリ買受ケタル事實ニ付聯絡的ニ如上ノ證明ヲ要スヘク是等證明書類ハ交付金増加額下付上唯一ノ證據書類トナルモノナレハ最慎重ニ其調査ヲ爲シ苟モ錯誤ナキヲ期スルコト其ノ虛偽ノ證明書類ナルトキハ交付金下付スヘカラサルハ勿論尙内外鹽ヲ混同シタルモノニ對シテハ内地鹽ノ交付金一圓三十錢ノ割合ニ依リ交付スルコト尙輸出鹽ノ輸出申請書(第二十一條)及移出鹽申請書ニモ内地鹽以外ノ鹽ナルトキハ必ス其ノ鹽ノ種類ヲ記載スヘキモノナルニ依リ移出鹽ニ付テハ明治四十二年八月十四日甲第二五八六號鹽專賣法施行地外移出鹽検査手續各書式中等級欄ニ鹽ノ種類記入ヲ要ス以上ノ書類ニ付テハ之ヲ脱記スルコトナク完全ナルモノヲ提出スヘキ様豫メ當業者ニ注意ヲ與ヘ置クヲ要ス

六 内地鹽以外ノ鹽ハ含有鹽化曹達量比較的多量ナルカ故ニ輸出鹽藏魚類ニ對スル使用鹽ノ數量割合ハ第十九條第三號ニ於テ内地鹽ト區別シテ其ノ使用率ヲ定メラレタルモノナルヲ以テ之カ計算ヲ誤ラサル様注意スルコト

七 輸出鹽藏魚類ノ交付金下付申請書ニハ使用鹽檢定書ノ添附ヲモ要スルモ輸出鹽漬鹽ノ如キハ當業者ニ於テ使用鹽ノ檢定ヲ受クルニ困難ナル事情アリ且其ノ檢定ヲ省略スルモ別段ノ支障ナカルヘシト認メ輸出貿易獎勵上第二十條第一項但書ノ意義ヲ變更セラレタル義ナレハ輸出鹽藏魚類中特ニ鯷ニ限り使用鹽ノ檢定及檢定書ノ添附省略ヲ承認スルコトトシ其ノ旨豫メ當業者ニ周知セシメ置クコト

八 輸出鹽藏魚類ニ對スル交付金ハ鹽藏魚類ノ輸出者ニ對シテ下付スヘキモノナルハ勿論ナルモ實際ニ於テハ同一人ニテ漁獲、鹽藏及輸出行爲ヲ兼ヌルモノ其稀ニシテ漁獲者(使用鹽ノ檢定ヲ受ケタル者)鹽藏者(輸出者)ヲ各々異ニスル場合アルノミナラス輸出鹽藏魚類ニ付テハ規則第二十九條ノ如キ明文ナキヲ以テ薄鹽ノ魚類ヲ買受ケ相當加鹽行爲ヲ施シ其ノ鹽藏物ヲ輸出スルモノト雖交付金下付ノ請求ヲ爲シ得ルモノナルニ依リ規則第二十條第六項ニ於テ廣ク使用鹽ノ檢定ヲ受ケタル者ト其ノ鹽藏魚類ノ輸出者ト異ナル場合ノ交付金下付請求方ニ付明定セラレタル義ニ付鹽藏魚類又ハ魚類ヲ讓受ケタルモノナルトキハ必ス其ノ證明書類トシテ賣買仕切書ノ如キモノヲ交付金下付申請書ニ添附提出セシメ其ノ讓受ニ關スル關係事實ヲ明確ニ調査シタル上交付金下付スヘキコト其ノ讓受ニ關スル證明書類カ虛偽ノ作製ニ係ルトキハ交付金下付スヘカラサルコト勿論ナリ

九 規則第一條第六號ノ用途ニ使用スル爲檢定ヲ受ケタル一般定價鹽ヲ當業者ニ於テ漁獲其ノ他ノ關係ニ依リ他ノ同業者ニ融通スルヲ便ナリトスル場合アルヘキヲ以テ第二十六條ノ四ヲ追加シ檢定鹽ノ讓渡ヲ認メラレタル義ニ付讓渡人ヨリ讓受人トノ連署ヲ以テ鹽ノ檢定地所轄鹽專賣官署ニ申告シタルトキハ關係者別ニ讓渡、讓受ニ關スル事實ヲ明確ニ記載シ置キ讓受人カ第二十六條ノ四及第二十六條ノ二、第二十六條ニ依リ交付金下付ノ請求ヲ爲スニ當リ交付金下付上誤謬ナキヲ期スルコト其ノ檢定鹽讓渡ノ申告ヲ爲サス又ハ其ノ申告ヲ詐リタルモノニ對シテハ交付金下付スヘカラサルコト勿論ナリ(第二十七條第一項第五號)

十 規則第二十條第四項、第六項又ハ第二十二條但書ノ場合ニ於テ虛偽ノ證明書類ヲ提出シ者ハ第二十六條ノ四ニ依リ申告ヲ詐リタル者ハ交付金下付ノ請求權ナキハ勿論ナルモ萬一之ヲ敢行シ既ニ交付金ノ下付ヲ受ケタル者ニ對シテハ規則第二十七條第三項ニ於テ其ノ制裁規定ヲ設ケ其ノ交付金額及其ノ五分ノ二ニ相當スル金額ヲ追徴スルコトトナリ右追徴金ノ徵收方ニ付第十七條ヲ以テ國稅徵收法規ヲ準用セラレタリ然レトモ交付金下付ノ請求アリタルトキハ特ニ慎重ノ調査ヲ遂ケ事實ニ於テ交付金額ノ追徴ヲ爲スニ至ラサル様事前ニ於テ細心ノ注意ヲ拂フヲ要ス尙追徴金ヲ納付シタル者ニ對シテハ別ニ刑事上ノ訴(詐僞取財)ヲ提起セザルコト

十一 交付金ノ下付ヲ受ケタル鹽藏魚類又ハ製成醬油ヲ輸入セムトスル者アルトキハ當該稅關ヨリ送付ニ係ル輸入通知書ニ依リ輸入港所轄鹽專賣官署ニ於テ交付金ニ相當スル金額ヲ追徴スルハ勿論其ノ輸入鹽藏魚類ニシテ内地鹽以外ノ鹽ヲ以テ鹽藏シタルモノニ付テハ稅關ヨリ送付スル鹽藏魚類輸入通知書摘要欄ニハ其ノ使用鹽ノ種類ヲ記載シアル筈ニ付追徴金額ノ算定ヲ誤ラサル様注意スルコト但シ其ノ輸入者ト交付金ノ下付ヲ受ケ

タル輸出者ト異ナル爲税關ニ於テ使用鹽ノ種類ヲ知ルコト能ハサル場合ニ於テハ其ノ鹽藏魚類輸入通知書ニ其ノ旨並其ノ鹽藏魚類賣渡人ノ住所氏名等ヲ附記スルコトニ關稅局ト打合セ置キタルニ付此ノ場合ニ於テ當該鹽專賣官署ハ輸入者又ハ鹽藏魚類賣渡人ニ就キ輸入鹽藏魚類ノ輸出者等ヲ確メ其ノ使用鹽ノ種類ヲ知ルコトトシ精査ノ結果到底其ノ種類ヲ知ルコト能ハサルトキハ不得已内地鹽以外ノ鹽ヲ使用シタルモノト看做シ相當金額ヲ追徴スルコト

十二 改正規則施行前交付金ノ下付ヲ受ケヘキ事由ヲ生シタルモノニ付テハ特ニ附則ヲ設ケ從前ノ例ニ依リ取扱フヘキコトニ定メラレタルニ付本年七月二十日甲第一六五二號通牒(イロハ)ノ趣旨ニ依リ内地鹽以外ノ一般定價鹽ヲ移出鹽、内地鹽以外ノ一般定價鹽ヲ以テ鹽藏シタル輸出鹹、鱈及内地鹽以外ノ一般定價鹽ヲ使用シタル「アルカリ」工業用鹽ニ對スル交付金ノ取扱方ニ付テハ特ニ相當注意ヲ拂ヒ誤謬ナキヲ期スルコト

十三 今回ノ勅令改正ハ殆ト當業者ニ對シ利便ヲ與フル事項ノミナレハ便宜ノ方法ヲ以テ成ルヘク速ニ改正事項ヲ當業者ニ周知セシメ遺漏ナキヲ期スルコト

尙鱈鹽藏用ニ供スル鹽ノ特別定價賣渡及交付金下付ニ關シテハ從來ノ取扱ノ外別ニ特別ノ規定ヲ設ケラレサリシモ當業者ノ便ヲ圖リ千島附近ニ漁獲鹽藏スル鱈ニシテ其ノ使用鹽ヲ法不施行地ニ陸揚スルモノニ付テハ特ニ移出鹽ノ手續ニ依リ取扱フヘキ義ナレハ其ノ特別取扱ヲ受ケムトスル鱈漁業者アルトキハ當業者ヲシテ右請願書ヲ本局ニ提出セシメ豫メ承認ヲ受ケシメ置クヘキコト

十四 交付金ノ下付ハ當業者ニ與ヘラレタル恩典ナルニ拘ラス其ノ取扱方嚴密且繁雜ニ流ルル爲當業者ニ於テ或ハ請求權ヲ拋棄シ又ハ交付金ノ下付遲延等ノ事由ニ由リ當業者ニ迷惑ヲ感セシムルコトアリトセハ勅令ノ精神ニ副ハサル義ニ付法規ノ範圍内ニ於テ成ルヘク當業者ノ便宜ヲ圖リ殊ニ交付金ノ下付テハ努メテ迅速ニ之ヲ仕拂フコトニ注意ヲ要ス

十五 輸出鹽ニ對スル稅關ノ數量檢定ニ付テハ從來特別定價鹽タルト一般定價鹽タルト問ハス渾テ現品ヲ秤量シ其ノ鹽ノ數量ヲ檢定スルコトニナ居レルモ事務簡捷及賣渡數量トノ不突合ヲ避クルノ必要上鹽專賣官署ヨリ現品引取後直ニ輸出スル鹽ニ限り現品ノ秤量ヲ省略シ賣渡數量ヲ以テ檢定數量ト爲スコトニ今回稅關事務取扱方ヲ改正セラレタルニ付豫メ關係稅關ト相當打合ヲ爲シ置キ稅關ニ於テ秤量ヲ省略スル輸出鹽ニ付テハ其ノ都度本年七月二十日甲第一六五五號ノ趣旨ニ依リ關係稅關ヘノ通知ヲ怠ラサル様留意スヘキコト

十六 外國ニ輸出シタル鹽又ハ鹽藏魚類ニ對スル陸揚證明書ノ數量カ輸出免狀ニ記載シタル鹽又ハ鹽藏魚類ノ數量ニ對シ不足シタル場合ニ於テ正當ノ事由ナシト認メタルモノニ付テハ規則第二十七條第二項ニ依リ其ノ不足額ニ對シ交付金ヲ下付セサルハ勿論ナルモ實際ノ取扱トシテ其ノ正當事由ト認メラルル運搬中自然ノ減量ハ既往ノ實蹟ニ依リ相當歩合ヲ求メ豫メ本局ノ承認ヲ受ケ置キ之ニ依リ取扱フコトトシ不足額ニ付徒ラニ到達地トノ照覆等ニ時日ヲ費ス如キコトナキ様注意スルコト移出鹽ニ付亦同シ 右依命

薄鹽ノ鹽藏物ニ對シテハ交付金ヲ下付スヘキモノニ非サルハ勿論ナルモ薄鹽範圍ノ決定ハ官民利害ノ調和上至難ノ問題ニシテ容易ニ適當ナル範圍ヲ見出シ難キノミナラス從來事實上ノ使用鹽量カ規定使用率ニ依リ算出シタル數量ニ達セサル場合ト雖常ニ實際ノ使用鹽量ニ依リ若シ殘存鹽アルトキハ檢定鹽量ヨリ之ヲ控除シタル數量ニ依リ證明鹽量ヲ算出スルコトニ取扱ハレ居ルヲ以テ從來各專賣支局ノ取扱ヒ來リタル程度ニ依リ執行セシムルモ別段ノ不都合ヲ認メサル

第十章 交付金下付及追徴

ニ依リ薄鹽ノ鹽藏物取扱方ニ關シ左ノ如ク通牒シタリ

專賣局收納部長通牒甲第一〇號 (大正二年一月七日)

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ノ鹽藏物ニ對スル薄鹽ノ程度ニ關シ調査候處從來事實上ノ使用鹽量カ規定使用率ニ依リ算出シタル數量ニ違セサル
トキニ於テ其使用鹽量ニ依リ交付金ヲ下付スルコトニ取扱ハレ居ルニ於テハ從前ノ通取扱フヘキ義ト了知相成度爲念

日本漁業株式會社及大日本遠洋漁業株式會社ヨリ鹽專賣法ヲ施行セサル幌蕙島、占守島附近ニ於テ鱈漁業用ニ供スル鹽ヲ移出鹽ノ手續ニ依リ取扱ハレ度旨請願アリタルニ對シ前ニ擇捉島水產組合及千島興業株式會社ニ對スル特別取扱ノ例ニ倣ヒ且移出鹽ノ陸揚ヲ條件トシテ其ノ願意ヲ承認シタリ而シテ右移出鹽ハ包裝費節約ノ關係上散鹽ニテ移出スルコトニ認許ノ申出アリタルニ對シ移出鹽積載船ニ對シ完全ニ封緘ヲ施シ到著先ニ於テ其ノ封緘ニ異狀ナシト認ムルトキハ移出港所轄專賣官署ノ通知ニ係ル積込數量ニ依リ陸揚證明書ヲ交付スルコトトシ之ヲ聽許シタリ

海豚、海鱸、海豹等ヲ捕獲スル場合ニ於テ其ノ皮ヲ鹽藏スルニ使用スル鹽ハ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條第四號ノ獸皮保存用トシテ取扱フヘキコトニ大正二年五月局議ヲ決定セリ

大正二年六月薄荷ハ大部分海外ニ輸出セララルモノナルカ故ニ其ノ製造用鹽ニ對シ戻稅アリ度旨請願アリタルモ該鹽ハ間接ノ使用ナルト其ノ使用鹽量微細ナリトノ故ヲ以テ願意ヲ採用セザリキ

大正二年九月小樽商業會議所ヨリ漁業用ニ供スル移出鹽ノ検査ニ關シ本船積込終了迄當該官吏ニ於テ乗船監視セララルモ魚類鹽藏ノ機ヲ失スルノ虞アルニ依リ船積監視ヲ廢止セラレ度旨意見開申アリタリ然レトモ移出ノ手續ヲ了シタル一事ニ依リ爾後ノ行動ヲ監視セサルコトトスルトキハ取締上ノ危險存スルヲ以テ移出鹽ニ對シテハ積込終了迄監視スルノ要アリトシ願意採用

大正二年九月石川縣水産組合聯合會及同縣七尾町七尾魚商組合ヨリ交付金ヲ受クヘキ鹽藏魚類ノ外鯖及鯧ヲモ交付金下付規則中ニ加ヘラレタキ旨請願アリ然ルニ鹽專賣法ハ日常消費鹽ニ對シ課稅スルヲ根本ノ原則トシテ制定シ其ノ例外トシテ産業ノ發達ヲ助長セムカ爲ニ農工業及特ニ保護ヲ要スル漁業用等ニ使用スル鹽ニ限り特別定價賣渡及交付金下付ノ制度ヲ設ケラレタルモノニシテ就中漁業用鹽ニ對シ如上ノ例外ヲ認メラレタルハ(一)輸入鹹魚ノ對抗(二)鹹魚輸出獎勵及(三)遠洋漁業獎勵ノ目的ニ出テ其ノ一ニ付テハ鮭、鱒其ノ二ニ付テハ鯧、鯖、鯧、乾鰓、乾鮑其ノ三ニ付テハ鱈、鯨、臘、豚獸等ニ付夫々特典ヲ與ヘ殆ト餘ス所ナク現ニ保護ヲ加ヘラレアリ然ルニ本請願ノ如ク右要件ヲ具備セサル魚類即チ内地各地ニ於テ漁獲セラレ内地ニ於テ日常消費セラレル鯖、鯧ノ鹽藏用鹽ニ對シテモ亦特別定價賣渡及交付金ノ下付ヲ爲スコトトセハ此ノ他ノ魚類例ヘハ鱒、秋刀魚其ノ他舉ケテ一般ノ魚類モ亦同様ノ取扱ヲ要スヘク尙進テ漬物用、味噌用鹽等總テノ日常消費鹽ニ對シテモ亦同一ノ恩典ニ浴セシメサルヘカラサルニ至リ結局鹽專賣ノ根本ヲ覆スコトトナルヘシ而シテ現行規則上輸出鯧、鯖、鯧ニ對シテハ既ニ交付金ヲ下付セラレアルヲ以テ若シ本請願ノ如ク單ニ鹽藏シタル内地消費ノ鯖、鯧ニ對シテモ交付金下付又ハ特別定價賣ノ途ヲ開カムカ動モスレハ二重ニ交付金ヲ詐取セラルルノ虞アリ又進テ一般魚類鹽藏ニ使用スル總テノ鹽ニ對シ低減賣渡ヲ爲サムカ之カ取締ハ殆ト不可能ナルヲ以テ本請願ハ詮議ノ限ニ非スト決シタリ」鹽ニ對シ一般消費者ノ負擔ヲ輕減セムカ爲鹽價ヲ低減スルハ從來ノ方針ニシテ前ニハ專賣收益率五錢ヲ減少シ大正二年十月更ニ專賣收益率十八錢ヲ減少シ以テ鹽價ノ大低減ヲ斷行セリ右ノ結果鹽ノ交付金額モ之ニ伴フテ減少スルノ要アリ又輸出貿易獎勵ノ爲一般定價鹽ヲ以テ鹽藏シタル輸出乾鰓、乾鮑ニ對シ交付金下付ノ途ヲ開キ尙一般定價ヲ以テ買受タル臺灣鹽又ハ關東州鹽

ヲ石鹼製造、獸皮保存、鑛業及魚類鹽藏用ニ使用シタルモノニ對シ、輸移出及アルカリ工業用鹽ノ如ク政府ノ損失ヲ來ササル程度ニ於テ之カ交付金ヲ増加スルノ妥當ナルヲ認メ、大正二年十月專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ヲ改正シ、十月十五日ヨリ之ヲ施行シタリ、今其ノ交付金ニ關スル改正要點ヲ列舉スレハ左ノ如シ

一 鹽價低減ニ由ル專賣收益率低減ノ結果從來內地鹽百斤當交付金一圓三十錢ナリシヲ一圓十三錢ニ低減シ、輸出醬油一石當交付金六十三錢ナリシヲ五十五錢ニ低減シ、尙臺灣鹽、關東州鹽ニ付テハ從來標準鹽ニ依リ交付金額ヲ定メアリシモ、使用鹽ノ種類、等級毎ニ其ノ交付金額ヲ改定シタルコト

右ノ如ク臺關鹽ハ等級ノ異ナル毎ニ交付金額ヲ異ニスルヲ以テ鹽ノ種類ノ外等級ヲモ必要ノ箇所ニ追加シタルコト

一 一般定價ヲ以テ買受ケタル臺灣鹽又ハ關東州鹽ヲ石鹼製造、獸皮保存、鑛業及魚類鹽藏用ニ使用シタルモノニ對シテモ專賣益金全部ヲ拂戻ス目的ヲ以テ其ノ交付金額ヲ増加シ、爲ニ魚類鹽藏ニ使用シタル鹽ノ使用率ヲ定メタルコト

一 輸出貿易獎勵ノ爲一般定價鹽ヲ以テ鹽藏シタル輸出乾鰾乾鮑ニ對シ、交付金下付ノ途ヲ開キ其ノ使用鹽ノ率、乾鮑ニハ明鮑ト、灰鮑トノ二種アリテ著シク其ノ使用鹽量ヲ異ニスルヲ以テ各別ニ使用率ヲ定ムヲ定メタルコト

右ノ如ク魚類ニ非サル乾鰾乾鮑ニモ交付金ヲ下付スル結果規則中「鹽藏魚類」「魚類」ノ文字ハ妥當ナラサルニ依リ「鹽藏魚介類」「魚介類」ト改メタリ

一 鱈漁業及其ノ鹽藏狀態ノ變遷ニ從ヒ無骨開鱈ト雖鹽ヲ使用スルコト少ナキモノヲ生シ全部規定ノ使用率八十ヲ以テ律スルハ當ヲ得サルニ依リ從來ノ無骨開鱈ヲ遠洋ニ於テ漁獲鹽藏

シタル無骨開鱈ニ類別シ各其ノ使用鹽ノ率ヲ定メタルコト

一外國輸出鹽又ハ鹽藏魚類ニ對スル交付金下付請求ノ制限期間ハ輸出又ハ使用後六箇月以内タルヲ要スルモ鯨ノ如キ商況ノ如何ニ依リ永ク鹽藏シ置カサルヲ得サル事情アルモノ及漁業用ニ供スル輸出鹽ノ如キ其ノ陸揚證明書ヲ得ルニ困難ナル場合アル等特殊ノ事情アルモノニ付正當ト認メタルモノニ限り例外トシテ其ノ交付金請求期限ヲ特ニ一箇年迄延長シタルコト

一乾鰾乾鮑ノ交付金請求ニ關スル制限數量ヲ定メ(乾鰾ハ魚類鹽藏用鹽ト同シク五百斤トシ、乾鮑ハ高價ナルヲ以テ百斤トシテ各別ニ規定シ兩者ノ權衡ヲ得セシメタリ)タルコト

勅令第二百九十四號 (大正二年十月十三日)

專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則中左ノ通改正ス

第九條第二項ヲ左ノ如ク改ム

外國ニ輸出スル爲メ賣渡シタル臺灣鹽又ハ關東州鹽ヲ第一條第二號乃至第六號ノ用途ニ、第一條第一號ノ用途ニ使用スル爲メ賣渡シタル臺灣鹽又ハ關東州鹽ヲ外國輸出又ハ第一條第二號乃至第六號ノ用途ニ供スルコトヲ許可スルトキハ鹽專賣官署ハ賣渡當時ノ數量ニ依リ各特別定價ノ差額ニ相當スル金額ヲ追徴ス

第十一條中「鹽ノ種類」ヲ「鹽ノ種類、等級」ニ改ム

第十三條中「漁獲物ノ種類、數量」ヲ「使用鹽ノ種類、等級、漁獲物ノ種類、數量」ニ改メ第三項ヲ左ノ如ク改ム

鹽專賣官署ノ證明スル鹽使用濟數量ハ鹽藏物重量百ニ對シ左ノ割合ヲ以テ之ヲ計算ス但シ其ノ鹽ノ數量カ賣渡シタル鹽ノ數量ニ超過スルトキハ其ノ賣渡數量ニ依ル

第十章 交付金下付及追徴

内地鹽ヲ使用シタルモノ

鹽鮭 四十五

鹽鱒 五十五

鹽鱈 二十五

有骨開鱈 三十二

無骨開鱈 四十

遠洋ニ於テ漁獲鹽藏シタル無骨開鱈 八十

鹽鯨赤肉 二十七

鹽鯨尾羽 四十

鹽漬臘肭獸 百

内地鹽以外ノ鹽ヲ使用シタルモノ

鹽鮭 四十三

鹽鱒 五十二

鹽鱈 二十四

有骨開鱈 三十

無骨開鱈 三十八

遠洋ニ於テ漁獲鹽藏シタル無骨開鱈 七十六

鹽鯨赤肉 二十六

鹽鯨尾羽 三十八

鹽漬臘肭獸 九十五

第十六條第三項ヲ削ル

第十六條ノ二中第一號ノ次ニ左ノ一號ヲ加ヘ以下順次繰下ク

二 第一條第一號ノ用途ニ使用スル爲賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ許可ヲ受ケスシテ外國輸出又ハ

第一條第二號乃至第六號ノ用途ニ供シタルトキ

第十九條 鹽專賣法第十八條又ハ本令第一條ノ二ニ依リ賣渡シタル鹽ヲ左ノ目的ニ供シタル

者ハ左ノ割合ヲ以テ交付金ノ下付ヲ政府ニ請求スルコトヲ得

一 外國ニ輸出シタルトキ

輸出鹽 百斤ニ付金一圓十三錢但シ臺灣上等鹽ニ付テハ金二十六錢、臺灣竝等鹽ニ付テハ

金二十四錢、關東州鹽ニ付テハ金三十三錢ヲ加フ

二 第一條第一號、第二號、第四號乃至第六號ノ用途ニ使用シタルトキ

使用鹽 百斤ニ付金一圓十三錢但シ第一條第一號ノ用途ニ使用シタル臺灣上等鹽ニ付テ

ハ金二十六錢、臺灣竝等鹽ニ付テハ金二十七錢、關東州鹽ニ付テハ金三十三錢、第一

條第二號、第四號乃至第六號ノ用途ニ使用シタル臺灣上等鹽ニ付テハ金二十五錢、

臺灣竝等鹽ニ付テハ金二十三錢、關東州上等鹽ニ付テハ金三十錢、關東州竝等鹽ニ

付テハ金三十二錢ヲ加フ

三 其ノ鹽ヲ以テ鹽藏シタル鯧、鯧、乾鰯又ハ乾鮑ヲ輸出シタルトキ

使用鹽 百斤ニ付金一圓十三錢但シ臺灣上等鹽ニ付テハ金二十五錢、臺灣竝等鹽ニ付テハ

金二十三錢、關東州上等鹽ニ付テハ金三十錢、關東州竝等鹽ニ付テハ金三十二錢ヲ

加フ

鹽藏魚介類ニ對スル使用鹽ノ數量ハ鹽藏魚介類ノ重量百ニ對シ左ノ割合ヲ以テ計算ス此ノ

場合ニ於テハ第十三條第三項但書及第二十六條第三項但書ノ規定ヲ準用ス

第十章 交付金下付及追徴

内地鹽ヲ使用シタルモノ

鹽漬鰈

四十六

鹽漬鯖

三十六

鹽漬鰹

四十

鹽水漬鰈及鯖

五十二

乾鰈

二十六

明鮑

四十三

灰鮑

二十三

内地鹽以外ノ鹽ヲ使用シタルモノ

鹽漬鰈

四十三

鹽漬鯖

三十四

鹽漬鰹

三十八

鹽水漬鰈及鯖

四十九

乾鰈

二十三

明鮑

四十一

灰鮑

二十二

四 其ノ鹽ヲ以テ製成シタル醬油ヲ輸出シタルトキ

製成醬油

一石ニ付 金五十五錢

第二十條中「内地鹽以外ノモノ」ヲ「臺灣鹽又ハ關東州鹽」ニ「鹽ノ種類」ヲ「鹽ノ種類、等級」ニ「魚類」ヲ「魚介

類」ニ改ム

第二十一條中「少クトモ鹽ヲ」少クトモ鹽ノ種類等級數量ニ内地鹽以外ノ鹽ヲ臺灣鹽又ハ關東州鹽ニ鹽ノ種類ヲ鹽ノ種類等級ニ魚介類ヲ魚介類ニ改ム

第二十一條ノ二中「魚類」ヲ「魚介類」ニ改ム

第二十二條但書ヲ左ノ如ク改ム

但シ臺灣鹽又ハ關東州鹽ニ對シ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者ハ其ノ鹽ノ種類等級ヲ證明スヘキ書類ヲモ添附スヘシ

第二十五條第一項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ檢定ヲ受クヘキ鹽カ臺灣鹽又ハ關東州鹽ナルトキハ鹽檢定申請書ニ鹽ノ種類等級ヲモ記載スヘシ

第二十六條第一項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ使用ヲ證明セラルヘキ鹽カ臺灣鹽又ハ關東州鹽ナルトキハ鹽使用證明申請書ニ鹽ノ種類等級ヲモ記載スヘシ

第二十七條中「魚類」ヲ「魚介類」ニ第一項第二號中「鹽又ハ鹽藏魚類」ニ付テハ一回ノ輸出量千斤未滿「鹽」ニ付テハ一回ノ輸出量千斤未滿「鹽藏魚介類」ニ付テハ一回ノ輸出量練鯖、鱈ハ千斤未滿、乾鰯ハ五百斤未滿、乾鮑ハ百斤未滿ニ改メ同項第一號ニ左ノ一項ヲ加フ

外國ニ輸出シ又ハ第一條第六號ノ用途ニ使用シタル鹽ニ付テハ鹽專賣官署カ正當ノ事由アリト認メタルトキハ前項ノ期間ヲ一箇年迄延長スルコトヲ得

附 則

本令ハ大正二年十月十五日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前交付金ノ下付ヲ受クヘキ事由ヲ生シタルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

第十章 交付金下付及追徴

專賣局事業部長通牒甲第一三六五號（大正二年十月十四日）
 今般勅令第二九四號ヲ以テ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則改正相成候ニ付テハ改正事項ニ注意シ萬遺漏ナキヲ期スルト共ニ左記ノ取扱方格別御留意可相成 右依命

一 輒近鱈漁業及其ノ鹽藏狀態ノ變遷ニ伴ヒ歐米式ニ則ル無骨開鱈ト雖陸上ニ於テ鹽藏スルモノハ其ノ用鹽量少シ此ノ種ノ無骨開鱈ニ對シテモ八十ノ鹽使用率ヲ適用スルハ當ヲ得サルニ依リ其ノ鹽使用率ヲ四十トシ遠洋ニ於テ獲獲鹽藏シタル無骨開鱈（鹽ヲ多量ニ使用スルモノ）ニ限リ八十ノ使用率ヲ適用スルコトニ改正セラレタリ而シテ勅令ノ所謂「遠洋ニ於テ漁獲、鹽藏シタル無骨開鱈トハ鱈遠洋漁業船カ漁獲鹽藏シタル無骨開鱈ヲ指稱シ遠洋漁業船トハ農商務省ニ於テ遠洋漁業ヲ營ム船舶ト認ムルモノヲ云フ義ニ有之右ニ適合スル遠洋漁業船名ハ現在ニ於テハ別紙ノ通ニ有之候ニ付右遠洋漁業船カ漁獲鹽藏シタル無骨開鱈ニ限リ八十ノ使用率ヲ適用スルコトトセラルヘク尤モ別紙記載ノ船舶以外ニ於テ現實遠洋ニ於テ鱈ヲ漁獲鹽藏スルカ故ニ右同様ノ取扱ヲ要スルト認メラルモノアルトキハ其ノ船舶名、噸數、漁獲方面及漁業主ノ氏名住所等ヲ具シ一應本局ヘ經何セラレ度

二 輸出鹽藏物ハ鱈ヲ除クノ外使用鹽ノ檢定ヲ受クルヲ要スルモ今回新ニ交付金下付スルコトヲ追加セラレタル乾鰾、乾鮑ハ鱈同様當業者ニ於テ使用鹽ノ檢定ヲ受クルニ困難ナル事情存スヘキヲ以テ其ノ使用鹽ノ檢定ヲ省略シ差支ナキコト

三 輸出乾鮑ニハ製造方法ノ異ナルニ從ヒ明鮑（鹽甲色ヲナ）ト灰鮑（灰色ヲナ）トノ二種アリテ著ルシク其ノ使用鹽量ヲ異ニスルカ故ニ各別ニ鹽使用率ヲ定メラレタル結果其ノ交付金額ニ影響アルヲ以テ輸出申告書及交付金下付申請書ニハ單ニ乾鮑トセス必ス明鮑又ハ灰鮑ト明記スヘキコト（輸出免狀、陸揚證明書）如キモ此ノ區分ヲ要ス）ヲ此ノ際當業者ニ注意シ置クト共ニ規則第十九條第三號ニ依ル使用鹽ノ數量計算ノ場合ニ於テ使用率ノ適用ヲ誤ラサルコト

四 鯨ノ如キ商況ノ如何ニ由リ永ク鹽藏シ置カサルヘカラサル事情アルモノ又ハ漁業用ニ供スル輸出鹽ノ如キ時トシテ其ノ鹽ノ陸揚證明書ヲ得ルニ困難ナルカ若ハ不可抗力ニ因リ法定期間内ニ交付金下付ノ請求ヲ爲スコト能ハサルモノニ對スル救濟方法トシテ規則第二十七條第一項第一號ノ次ヘ新ニ一項ヲ加ヘラレタル義ナレハ鹽藏鯨又ハ輸出鹽ニシテ六箇月ノ期間ヲ經過シ交付金下付ノ請求アリタル場合ニ於テハ期間經過ニ關スル事由ヲ疏明スルニ足ルヘキ書類ヲ添附セシメ篤ト其ノ事情ヲ調査シ不可抗力其ノ他已ムヲ得サル事故アリタル等正當ノ事由アリト認メタルトキハ期間ノ延長ヲ承認スルコトトシ交付金下付申請書中承認ノ事蹟ヲ明記シ置カレ度

大正二年十月現在鱈遠洋漁業船名

漁業者名			船名	總噸數	備考
東京市京橋區本深町二十一番地日本漁業株式會社			大鵬丸	一三五	
ク	天鵬丸		一三九		
ク	高鵬丸		一六四		
ク	北水丸		一四〇		
ク	虎丸		六八		
ク	北洋丸		七四		
漁業者名			船名	總噸數	備考
東京市京橋區月島西河津地四丁目十一番地大日本遠洋漁業株式會社			千鳥丸	九七	
ク	常盤丸		一五		
水産講習所			雲鷹丸	四四八	
東北帝國大學			忍路丸	一六二	
富山縣水産講習所			高志丸	九四	
富山縣射水郡新湊町			岩内丸	一七五	本年初漁業
務信一					

北海道水産組合聯合會ヨリ大正二年十一月十八日附ヲ以テ漁獲鹽藏物ノ検査官署ハ現行規則上鹽專賣官署ニ極限セラルルヲ以テ僻遠ノ漁村ニ在リテハ之ヲ受クルニ至難ノ事情アルニ依リ殘存鹽ノ検査同様警察官署ニモ鹽藏物ノ検査ヲ行ハシムル様改正ノ詮議アリ度トノ請願アリ然レトモ鹽藏物検査ノ如キ重要ナル事務ヲ他官衙ニ執行セシムルハ取締上ノ支障アルノミナラス其ノ交渉至難ニシテ實行不能ノコトナルヲ以テ之ヲ採用セサルコトトシタリ

鹽專賣法施行後交付金下付高左ノ如シ

ク	清風丸	五八	ク	中越郡伏木町 漁業株式會社	太陽丸	一〇四	ク
ク	綠丸	二四	ク	波邊郡新湊町 喜八	日光丸	九六	ク
ク	豐正丸	四六	ク	米田郡新湊町 六四郎	榮福丸	一一一	ク
ク	金比羅丸	五四					

區分	明治三十八年度	同三十九年度	同四十年度	同四十一年度	同四十二年度	同四十三年度	同四十四年度	大正元年度	大正二年度
輸 出	(鹽) 一、二九八、四七〇 斤 (交付金) 一、一九二、七	二、九一九、六元 四三、三〇〇	六、〇三七、九五四 斤 七八、八八七	一七、九七一、〇三七 斤 三三、六二三	四七、六四四、八七七 斤 六九、六九七	三八、五六三、五七〇 斤 五〇、五九五	七〇、五一六、九七七 斤 九五一、九七九	八七、八〇七、七三三 斤 一、一七九、五三三	四三、三三三、一九九 斤 五六二、一九七
移 出	(鹽) 九〇八、五三三 (交付金) 一一一、八二二	三、八五四、四一八 五〇、一三六	二、五五一、七三三 三四、八〇一	七、三〇六、八八三 一一五、九五七	一九、五六五、〇九五 三二、五三七	一、〇〇八、五四五 一一三、六二五	一、四三四、一〇八 一九、三三六	一、三三七、三六三 一七、四五五	一、九五七、四〇七 二二、六七八
鹽酸、曹達、硫酸曹 達、晒粉、石鹼製造用	(鹽) 一三、五五六 (交付金) 一七六								
肥料、選種及家畜用	(鹽) 四九、一五九二 (交付金) 六、四一〇	一、四六五、七九 一九〇、五四四	一、四二二、〇五二 一八、三五一	一、七四三、五八八 二二六、五八	一、七九七、七四九 三三、八一九	二、一一〇、五九五 二八、四九二	一、九〇九、八五五 二五、七〇二	一、八七二、三三〇 二四、五六二	一、四三三、五六三 一八、〇五六
獸皮保存用	(鹽) 六三、九三七 (交付金) 八、二二八	七、八二二、七 九、四六七	七、〇七五、五 九、八八九	四、二八二、八 五、四四六	二、〇七、九八〇 二、七二七	三、四、〇〇〇 四、七〇	四、三、〇〇〇 五、八	一、一一、二〇〇 一、五〇〇	四、〇〇〇 五、五
鑛 業 用	(鹽) 二〇、七六〇、六三三 (交付金) 八、二二八	五、五、三、一、七三五 四、六、八、八〇	五、五、七、〇、五、六五 三、八、六、一、四	三、六、一、七、九、八九 一、九、〇、二、二	三、〇、三、九、九、〇、七八 一、八、八、六、五、〇	二、七、三、三、九、三、三四 一、七、一、二、六、六			
漁獲物鹽藏用									

區分	明治三十八年度	同三十九年度	同四十年年度	同四十一年度	同四十二年年度	同四十三年年度	同四十四年度	大正元年度	大正二年度	
醬油釀造用	(鹽) 一五、五三〇、〇七六 (交付金) 二一〇、六六六	二二、一〇八、五二一 一五八、六八四	二二、一〇、一九九 一、五七三	二〇七、四六六 一、三八三	一、四二八 八	九、一五六 五四	一六七、八一〇 二、二六五	五八、九五〇 七九六	一六五、〇四五 二、一六八	
溜留製造原料味噌	(味噌) 九、三三八 (交付金) 一五	一一七、一〇二 一九六								
輸出鹽藏魚類	(鹽) 〇 (魚類) 〇 (交付金) 〇	〇 〇 〇	〇 〇 〇	一九二、六〇三 一、二四七	二〇七、四六六 一、三八三	九、一五六 五四	一六七、八一〇 二、二六五	五八、九五〇 七九六	一六五、〇四五 二、一六八	
移出鹽藏魚類	(鹽) 〇 (交付金) 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	
輸出醬油	(醬油) 〇 (交付金) 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	
移出醬油	(醬油) 〇 (交付金) 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	〇 〇	
合計	(魚類) 一〇、七六〇、六三三 (鹽) 八二、二八八 (味噌) 九、三三八 (交付金) 一五 (醬油) 〇 (交付金) 〇 (交付金計) 三九、八〇三	二二、一九二、八七 二八〇、七八四 一七、〇一九 一九八 七四二、八三三	一六、六二五、三三 二二八、一〇〇 五五、九〇三、二六 三三九、八六 五五、九〇三、二六 三三九、八六 五五、九〇三、二六 三三九、八六 五五、九〇三、二六 三三九、八六 五五、九〇三、二六 三三九、八六	四五、九八四、三〇六 六二八、七〇四 三六、三三五、四五五 一九一、五九七 三〇、四〇〇、五〇六 一八八、六五八 二、七三三、〇九〇 一七、三三〇	七九、三六四、六八 一、〇九三、三〇八 三〇、四〇〇、五〇六 一八八、六五八 一、四二八 八	六二、八〇〇、五三八 八四七、二五七 二、七三三、〇九〇 一七、三三〇	二、六四八、八五五 一、七四八 六五、五七九 四三三 二、二〇九、五八八 一、四五六	三三、七七一、三四九 二、六〇四 二、二〇九、五八八 一、四五六	三〇、六三三、八四七 一九、九二一 一、五四三、四七〇、五 一、〇〇二	三三、九三三、八七 二〇、四六九 一、二七四、九四八

第二節 追徴

交付金ノ下付ハ一般定價ヲ以テ賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ特別用途ニ使用シタル場合ニ於テ一般定價ト特別定價トノ差額ニ相當スル金額ヲ交付スルモノナルコトハ前節述フル所ノ如ク追徴金ハ之